

平成 2 8 年度
第 1 回野田市人権施策推進協議会次第

日時 平成 2 8 年 8 月 2 4 日 (水)

午後 2 時から

場所 市役所 8 階大会議室

1 開 会

2 市長挨拶

3 会長挨拶

4 議 題

(1) 人権教育・啓発に関する野田市行動計画の進捗状況等について

(2) 平成 2 8 年度第 1 回野田市人権施策推進協議会 福社会館等部会
の審議結果について (報告)

5 その他

・ 会議録等のホームページへの掲載について

6 閉 会

人権施策関連事業進捗状況調査表

計画の目標	施策の方向	事業番号	事業名	事業内容	27年度			28年度		担当課
					実績	評価及び課題	決算見込額(千円)	事業計画	当初予算額(千円)	
様々な場における人権教育・啓発の施策の推進	人権教育・啓発の推進	1	人権施策推進協議会	人権問題に関する施策の総合的かつ効果的な推進について必要な事項の調査審議を行う。	第1回福祉会館等部会 6月5日(金) 第2回福祉会館等部会 8月26日(水) 第1回本会 8月26日(水)	平成27年度は、人権問題に関する施策の総合的かつ効果的な推進について必要な事項の調査審議を行った。 今後も定期的にまたは適宜報告し意見を求める必要がある。	150	人権問題に関する施策の総合的かつ効果的な推進について必要な事項の調査審議を行う。 【平成28年度会議】 6月15日(水)第1回福祉会館等部会 8月24日(水)第1回本会	260	人権・男女共同参画推進課
		2	啓発資料作成等	啓発冊子を作成して各イベントや講演会等で配布し啓発を図る。	人権ア・ラ・カルト 1,000部	市民への人権啓発推進のため、啓発資料を、各種研修会や人権講演会等で配布・活用し、啓発に努める必要がある。	159	啓発冊子を作成して各イベントや講演会等で配布し啓発を図る。 【人権ガイドブック：1,500部】	310	人権・男女共同参画推進課
		3	研修会参加等	各種団体主催の研修会への参加、参考資料購入等による資質・知識の向上を図る。	【参加研修会】 人権啓発推進企業連絡協議会研修会 開催日：6月9日(火) 【参考資料購入】 月刊ステイグマ 月刊部落解放 解放新聞 地域と人権	人権に関して正しい知識を市民に提供するため、引き続き人権担当職員の資質・知識の向上を図る必要がある。	173	各種団体主催の研修会への参加、参考資料購入等による資質・知識の向上を図る。 【平成28年度参加研修会】 6月28日(火)人権啓発推進企業連絡協議会研修会	183	人権・男女共同参画推進課
		4	企業人権教育研修会	人権啓発推進企業連絡協議会加盟企業、市内指名参加届出企業及び市幹部職員を対象に研修会を開催する。	(人権問題職場研修リーダー研修と合同開催) 開催日：2月19日(金) 会場：市役所8階 大会議室 講師：竹信 三恵子 氏 テーマ：「企業の女性の活躍促進を加速化するために」 ～女性活躍推進法による企業の取組～ 参加者数：60人	人権啓発推進企業連絡協議会と連携を取り、企業に対する啓発活動を積極的に行っている。 同協議会と一層の連携を図り、企業に対する啓発に努める必要がある。	130	人権啓発推進企業連絡協議会加盟企業、市内指名参加届出企業及び市幹部職員を対象に研修会を開催する。 【2月開催予定】	150	人権・男女共同参画推進課
		5	人権出前講座	平成25年度に講演会のあり方を見直し、実効性を保つため出前講座を基本とし、国・県の委託事業がある場合は人権週間記念講演会を実施することとした。 平成27年度は、委託事業が無い場合、市単独で出前講座を実施。	開催日：2月20日(土) 講師：村 千鶴子 氏 会場：いちいのホール 小ホール テーマ：高齢者が狙われている！ ～最近の手口と被害防止法～ 参加者数：62人	「多くの市民に効果的に周知する」との観点から、出前講座を開催して市民の間に人権尊重思想の普及高揚ができた。 今後も出前講座等を効果的に行い、啓発を図る必要がある。	100	今年度は県の委託事業が無い場合、「多くの市民に効果的に周知する」との観点から、人権出前講座を実施予定。	100	人権・男女共同参画推進課
		6	人権擁護啓発活動	行事等の機会を捉え、人権擁護委員制度の周知及び人権思想の普及高揚を図るため啓発活動を実施する。	ふれあいハートまつりにおけるチラシ配り 実施日：11月21日(土) 配布数：300部	柏人権擁護委員協議会野田部会と協力して、人権擁護委員制度の周知ができた。	467	行事等の機会を捉え、人権擁護委員制度の周知及び人権思想の普及高揚を図るため啓発活動を実施する。 【ふれあいハートまつりにおけるチラシ配り】 実施予定日：11月19日(土)	467	人権・男女共同参画推進課
		7	子どもじんけん映画会	幼児、児童を対象に人権啓発ビデオの上映会を開催する。	開催日：10月17日(土)産業祭時に開催 会場：総合福祉会館3階 会議室 上映作品：「人KENまもる君とあゆみちゃん 『世界をしあわせに』」 「それいけ！アンパンマン」 来場者数：合計272人(3回上映)	開催日を産業祭当日に合わせ、事前広報として市報へ掲載した。また、映画の上映前に産業祭会場において来場者にチラシの配布を行った。その結果、多くの親子に映画を見てもらうことができ、人権意識豊かな子どもの成長を手助けすることができた。	1	幼児、児童を対象に人権啓発ビデオを上映する。 【産業祭に合わせて開催予定】 実施予定日：10月15日(土)	6	人権・男女共同参画推進課
		8	人権相談	人権擁護委員による相談を実施する。	毎月4回実施 市役所：毎月7、17、27 いちいのホール：第3木曜日 平成27年度相談件数：13件	今後も市民が気軽に相談できるよう他の相談窓口と連携を図るとともに、内容の充実にも努める必要がある。	44	人権擁護委員による相談を実施する。	48	人権・男女共同参画推進課
		9	小学生人権教室	柏人権擁護委員協議会野田部会との連携による小学4年生を対象に人権教室を開催する。	人権擁護委員が講師として人権教室を実施 【参加者数】 岩木小学校 12月4日(金)：125人(4年生) みずき小学校 12月8日(火)：85人(4年生) 合計：210人	市内の小学校から2校を選出し、4年生を対象に実施し、「いじめ」について講演を行い、他人への思いやりやいたわりあう心を持つことで人間関係の大切さを学ぶ講演を実施することができた。	0	柏人権擁護委員協議会野田部会との連携による小学4年生を対象に人権教室を開催する。 【12月開催予定】	0	人権・男女共同参画推進課

人権施策関連事業進捗状況調査表

計画の目標	施策の方向	事業番号	事業名	事業内容	27年度			28年度		担当課
					実績	評価及び課題	決算見込額(千円)	事業計画	当初予算額(千円)	
様々な場における人権教育・啓発の施策の推進	人権教育・啓発の推進	10	中学生人権講演会	柏人権擁護委員協議会野田部会との連携による中学生対象の人権講演会を開催する。	NPO法人ジェントルハートプロジェクトに講師依頼【聴講者数】 東部中学校 7月3日(金):175人 南部中学校 7月7日(火):867人 木間ヶ瀬中学校 7月16日(木):318人	いじめを苦に自殺する事件が発生していることから、子どもがいじめにより自ら命を絶った遺族の方を講師に招き、命の大切さを実感させることで、いじめや暴力のない社会、命の大切さを改めて考えさせることができた。	0	柏人権擁護委員協議会野田部会との連携による中学生対象の人権講演会を開催する。 【平成28年度】 6月2日(木) 二川中学校 6月3日(金) 福田中学校 7月4日(月) 川間中学校 7月7日(木) 北部中学校	0	人権・男女共同参画推進課
		11	人権擁護委員の日記念講演会	6月1日の人権擁護委員の日になみ、人権擁護委員制度の趣旨の周知を図るとともに、地域住民の人権思想の普及高揚を図るため講演会を開催する。	開催日 : 5月30日(土) 会場 : いちいのホール 小ホール 講師 : 佐藤 佳弘 氏 (武蔵野大学 教授) テーマ : 子どもが危ない! ネット人権侵害 ~知らなかったでは済まされない~ 参加者数 : 73人	人権侵害を受けた場合の救済制度等について、さらなる周知を図る必要がある。	0	6月1日の人権擁護委員の日になみ、人権擁護委員制度の趣旨の周知を図るとともに、地域住民の人権思想の普及高揚を図るため講演会を開催する。 【平成28年度】 開催日 : 6月26日(日)	0	人権・男女共同参画推進課
		12	人権意識啓発	「個性豊かなまちづくりを行う人権・平和尊重都市宣言」の市報掲載(偶数月15日号)。新成人に対し都市宣言・市民憲章・平和記念碑文のリーフレットを配布する。	「個性豊かなまちづくりを行う人権・平和尊重都市宣言」の市報掲載(偶数月15日号) 新成人に対し都市宣言・市民憲章・平和記念碑文のリーフレットを配布。	人権意識の向上のため、個性豊かなまちづくりを行う人権・平和尊重都市宣言のさらなる周知を図る必要がある。	0	「個性豊かなまちづくりを行う人権・平和尊重都市宣言」の市報掲載(偶数月15日号) 新成人に対し都市宣言・市民憲章・平和記念碑文のリーフレットを配布する。	0	企画調整課
		13	人権問題研修	人権意識の高揚、啓発を目的とした職級別職員研修を実施する。	【新規採用職員研修】 実施日 : 4月6日(月) 実施内容 : 人権問題の取組	新規採用職員を対象として実施することでより早い段階から人権意識を持つことができた。さらに他の職級研修の実施を図る必要がある。	0	男女共同参画研修と一連のカリキュラム上で行うことで、研修内容の充実を図ると共に、柔軟な実施を進める。	0	人事課
		14	人権問題職場研修リーダー研修	人権意識の高揚、啓発を目的とした野田市人権問題職場研修リーダー研修を実施する。	(企業人権教育研修会と合同開催) 開催日 : 2月19日(金) 会場 : 市役所8階 大会議室 講師 : 竹信 三恵子 氏 テーマ : 企業の女性の活躍促進を加速化するために~女性活躍推進法による企業の取組~ 参加者数 : 60人	研修により学んだ人権問題の正しい理解と認識を全職員への意識の深化に努める必要がある。	0	研修の参加を図りながら全職員への意識の深化に努める。	0	人事課
		15	地域福祉計画審議会	地域福祉計画に基づく施策の総合的かつ計画的な推進について調査審議する。	審議会の開催等、特になし。	事業計画実施初年度のため、審議会の開催はしていない。	0	野田市地域福祉計画【第2次改訂版】に基づく施策の進捗について中間報告を兼ねた審議会を開催する。	122	生活支援課
		16	指導者養成講座(学校人権教育)	市内公立小中学校の教職員を対象に学校人権教育の指導者養成講座を実施する。	【人権に関する講演会(子どもの人権、同和問題等に関する講演)】 子どもの人権や子どもの多様性を尊重する教育の講演を千葉大学の片岡先生、ENJOYCAPの滝川緑子先生を講師として行い学んだ。 開催日 : 7月23日(木) 会場 : 市役所2階中会議室 参加人数 : 31人 【学校人権教育研究指定校公開】 31校の教職員が参加した。 指定校 : ニツ塚小学校 開催日 : 12月9日(水)	講義を通して、子どもの多様性について実状を理解し、関わり方を学ぶことができた。学んだことを、教員に伝える機会を更に増やし、理解を深めていく必要がある。	50	市内公立小中学校の教職員を対象に学校人権教育の指導者養成講座を実施する。 【人権に関する講演会(子どもの人権、子どもの多様性を尊重する教育の講演)】 開催日 : 8月1日 【学校人権教育研究指定校福田中公開】 開催日 : 12月1日	50	指導課
		17	野田市新規採用教職員・市内転入教職員研修会	教職員の人権問題に対する正しい知識を養い、学校における人権教育を推進するための新規採用・市内転入教職員研修会等を実施する。	【この街でずっとくらししていきたい「手をつなぐ親の会キャラバン隊】 体験活動を通して、障がいをもつ子どもたちへの言葉かけ等について学んだ。 開催日 : 4月17日(金) 参加者数 : 52人	野田市の抱える問題点や、障がいをもつ子どもたちへの言葉かけなどを考える機会となった。初任者が多く、研修内容が複数あり、内容の精選が必要である。	10	教職員の人権問題に対する正しい知識を養い、学校における人権教育を推進するための新規採用・市内転入教職員研修会等を実施した。【この街でずっとくらししていきたい「手をつなぐ親の会キャラバン隊】 開催日 : 4月15日	10	指導課
		18	学校人権教育指定校	人権教育の指導内容・方法の研究を実践的に取り組むための研究校【ニツ塚小・福田中】を指定し、学校における人権教育の向上を図る。	研究校【ニツ塚小・福田中】ニツ塚小学校が、12月9日に公開研究会を行い、市内31校の人権担当の職員が参加した。全体会では教育コンサルタントの中土井鉄信先生の講演会も行った。	授業研究を中心に、あらゆる教育活動を通して学校人権教育について考え、実践することができた。市内各小中学校の担当者は参加しているが、各教職員に伝えていくことが必要である。	230	人権教育の指導内容・方法の研究を実践的に取り組むための研究校【福田中・岩木小】を指定し、学校における人権教育の向上を図る。	200	指導課

人権施策関連事業進捗状況調査表

計画の目標	施策の方向	事業番号	事業名	事業内容	27年度			28年度		担当課
					実績	評価及び課題	決算見込額(千円)	事業計画	当初予算額(千円)	
様々な場における人権教育・啓発の施策の推進	人権教育・啓発の推進	19	学校人権教育ハンドブックの作成	学校人権教育ハンドブックを作成して、市内の教員に配布し、教職員の人権意識の高揚を図る。	人権ハンドブックを市内の教職員に配付した。校内研修等での活用を啓発した。	人権ハンドブックを活用して、市内小学校で研修を行うことができ、教職員の人権意識を高めることができた。更に他の小中学校にも活用するよう呼びかけていく必要がある。	112	学校人権教育ハンドブックを作成して、市内の教員に配布し、教職員の人権意識の高揚を図る。	112	指導課
		20	子ども人権作品展	児童・生徒が人権に関する作品を創作することにより、人権意識を高めるとともに、作品の展示を通して市民の人権意識の高揚を図る。	小中学校31校から、810作品が出品され、展示することができた。 展示期間：12月4日～12月8日 展示会場：市役所ふれあいギャラリー	市内小中学校全員が取り組んだ中の代表の作品となる。注目度も高く、人権意識の高揚を目指すべきよい機会となった。人権意識の高揚から実践につなげるために、継続した支援が必要となる。	48	児童・生徒が人権に関する作品を創作することにより、人権意識を高めるとともに、作品の展示を通して市民の人権意識の高揚を図る。 【市役所ふれあいギャラリー】 開催期間：12月1日から12月6日	50	指導課
		21	キャリア教育実践プロジェクト事業	自立心の向上と職業意識の醸成を目的としたキャリア教育実践プロジェクト事業を実施する。	【職業に直接関わる体験活動】 対象学年：小学校6年生 実施校：20校(市内全小学校) 【「中学生職場体験学習」】 対象学年：中学校2年生 実施校：11校(市内全中学校) 小中併せて360事業所で体験することができた。	地域教育コーディネーターと協力して、事業所を開拓できた。児童生徒の希望に添った体験ができた。体験活動の慈善活動、事後活動の充実が必要である。	1,082	【職業に直接関わる体験活動】 対象学年：小学校6年生 実施校：20校(市内全小学校) 【「中学生職場体験学習」】 対象学年：中学校2年生 実施校：11校(市内全中学校) 関係諸団体との交流を密にし、充実した活動を行う。	1,220	指導課
		22	人権研修会職員参加	人権教育・啓発に係る各種講座・講演会等へ職員を積極的に参加させる。	【人権講演会】 実施校：東部中・南部中・木間ヶ瀬中 【人権教室】 実施校：岩木小・みずき小	夏期休業を中心に、指導主事が講師となり研修をすることができた。各学校全職員参加で、人権感覚を高めることができた。指導者認定講座で認定された指導者の職員主催の研修も推奨していきたい。	4	人権教育・啓発に係る各種講座・講演会等へ職員を積極的に参加させる。夏期休業中の校内研修として開催する。	4	指導課
		23	人権研修会	保育所職員を対象にした人権研修会を開催する。	研修会開催 開催日：1月20日(水) テーマ：子どもの人権 ～心を抱きしめると子育てが変わる～ 対象者：直営保育所保育士(臨時職員含) 77人	保育士に人権に関する知識向上を図るために、継続して人権研修会を開催するために、引き続き人権研修会を開催する必要がある。また、保育士に人権の知識を広く習得させるためにテーマを変えたり、研修会を複数回開催する必要がある。	25	引き続き人権研修会を実施する。保育士の人権知識の向上が目的であり、より多くの保育士に参加してもらう必要がある。	25	保育課
		24	人権研修会職員参加	人権教育・啓発に係る各種講座・講演会等へ職員を参加させる。	【社会人権教育中央研修会】 開催日：6月11日 会場：総合教育センター 参加者数：野田市から1人参加 【社会人権教育地区別研修会】 開催日：9月16日 会場：県民プラザ 参加者数：野田市から15人参加 【社会人権教育指導者養成講座】 開催日：7月15日(水)、8月28日(金)、9月17日(木)、10月23日(金) 会場：総合教育センター 参加者数：野田市から1人参加	研修会の参加が、人権教育担当者の資質向上及び人権啓発意識の向上の一助となることから、研修会参加者の増加に向け、より一層の周知徹底を図る必要がある。	2	【社会人権教育中央研修会】 開催日：6月9日 会場：総合教育センター 参加者数：野田市から1人参加 【社会人権教育地区別研修会】 開催日：9月15日 会場：県民プラザ 参加者数：未定 【社会人権教育指導者養成講座】 開催日：7月13日(水)、8月26日(金)、9月14日(水)、10月21日(金) 会場：総合教育センター 参加者数：野田市から1人参加予定	2	社会教育課
		25	人権学習講座	市民を対象として公民館・福祉会館を会場に人権学習講座を実施する。	【人権学習講座】 開催日：11月27日(金)、12月18日(金)、1月15日(金)、2月12日(金) 会場：南部梅郷公民館 参加者数：延べ47人 テーマ：あたたかい地域をめざして～気づきのステップ～ 【人権学習会】 福祉会館3会場で開催 延べ127人参加 会場ごとの状況： 谷吉会館 3月4日(金) 32人 関宿会館 3月3日(木) 50人 島会館 2月19日(金) 45人 テーマ：①健康づくりと介護保険について ②人権啓発DVD視聴	人権啓発を目的とした講座、学習会の開催が、地域住民の人権意識や生活の質の向上に寄与していると考えている。しかし、参加年齢層等が固定されつつあることから参加者増加に向け、実施方式、テーマや時期等の選定が課題である。	115	【人権学習講座】 社会教育課と公民館の共催で実施する。 実施時期：平成28年11月～12月 会場：未定 【人権学習会】 社会教育課と福祉会館の共催で実施する。 実施時期：平成29年2月 会場：七光台会館、島会館、関宿会館	220	社会教育課 人権・男女共同 参画推進課

人権施策関連事業進捗状況調査表

計画の目標	施策の方向	事業番号	事業名	事業内容	27年度			28年度		担当課
					実績	評価及び課題	決算見込額(千円)	事業計画	当初予算額(千円)	
各人権課題に対する施策の推進	女性	26	男女共同参画審議会	男女共同参画社会の形成の促進に関する施策についての基本的計画の策定及び円滑な実施の推進を図るための審議を行う。 【男女共同参画計画の策定等】	第1回 8月19日(水) 第2回 2月24日(水)	平成27年度は、女性活躍推進法に基づく市町村推進計画の第3次野田市男女共同参画計画への包含に関して審議するとともに、第3次野田市男女共同参画計画の進捗状況について、調査審議を行った。	143	男女共同参画社会の形成の促進に関する施策及び女性活躍推進法に基づく市町村推進計画の施策の円滑な実施、推進を図るための審議を行う。	156	人権・男女共同参画推進課
		27	ドメスティック・バイオレンス対策連絡協議会	DV被害女性の支援ニーズに対して、関係機関・団体が密接に連携を図り、総合的な支援策を推進するため必要に応じ開催する。	第1回 3月24日(木)	「野田市ドメスティック・バイオレンス対策連絡協議会」を開催し、情報の共有化を図り、関係機関との連携体制の強化を図っている。	0	DV被害女性の支援ニーズに対して、関係機関・団体が密接に連携を図り、総合的な支援策を推進するため必要に応じ開催	0	人権・男女共同参画推進課
		28	女性のための相談	女性が抱えている問題、悩みについて、女性カウンセラーと一緒に考える女性のための相談事業を実施する。(毎週木曜日(第1から第4)及び第2土曜日実施)	【相談件数】 平成27年度：154件	女性が抱えている問題、悩みについて、女性カウンセラーが相談者と一緒に考えることで、相談者の悩みや問題解決への助言に努めている。	1,140	女性が抱えている問題、悩みについて、女性カウンセラーと一緒に考える女性のための相談事業を実施する。(毎週木曜日(第1から第4)及び第2土曜日実施)	1,063	人権・男女共同参画推進課
		29	情報誌フレッシュの発行	男女平等意識の啓発や男女共同参画に関する情報を提供するため、毎年1回発行する。	平成28年4月1日号市報折り込み	男女共同参画推進だより「フレッシュ」を通じて、市民への男女共同参画に関する情報提供を行い、啓発に努めている。	223	男女平等意識の啓発や男女共同参画に関する情報を提供するため、毎年1回発行する。	281	人権・男女共同参画推進課
		30	講演会・講座等の開催	「一般向け講演会」については、「市民の関心を引くテーマを選定する、地元資源を生かす、幅広いテーマで男女共同参画につながるような工夫をして実施すべき」との男女共同参画審議会の意見を踏まえ、講演会等を開催する。 DV対策として若年層の意識啓発を図るため、市内高等学校の生徒を対象とした「デートDV講演会」を開催する。	【男女共同参画に関する講演会】 開催日：12月27日(日) 会場：野田市いちいのホール 小ホール 講師：山田 久美氏 テーマ：「夫婦共働きの優先権」 講師：真田 彩子氏 テーマ：「勝負こだわる仕事、勝負にこだわらない子育て」 参加者数：63人 【デートDV講演会】 清水高等学校 7月16日(木) 野田中央高等学校 10月15日(木) 関宿高等学校 10月28日(水)	一般市民を対象とした講演会等については、男女共同参画審議会の意見を踏まえて、市民の関心を引くテーマを選定するとともに、地元資源を生かして幅広いテーマで男女共同参画につながるような工夫をして実施することが求められている。	205	「一般向け講演会」については、「市民の関心を引くテーマを選定する、地元資源を生かす、幅広いテーマで男女共同参画につながるような工夫をして実施すべき」との男女共同参画審議会の意見を踏まえ、講演会等を開催する。 DV対策として若年層の意識啓発を図るため、市内高等学校の生徒を対象とした「デートDV講演会」を開催する。	222	人権・男女共同参画推進課
		31	女性情報コーナーの充実	男女共同参画に係る市民への情報提供を図るため、女性問題関係図書等を毎年購入し整備する。(興風図書館、せきやど図書館)	【図書購入 42冊】 (興風図書館 35冊、せきやど図書館7冊) ・蔵書数は、990冊(興風図書館793冊、せきやど図書館197冊)	男女共同参画に関する冊子、チラシ等を配置するとともに、女性をテーマとした様々な分野の蔵書の充実を図ることにより、市民への情報提供等の役割を果たしている。	62	男女共同参画に係る市民への情報提供を図るため、女性問題関係図書等を毎年購入し整備する。(興風図書館、せきやど図書館)	56	人権・男女共同参画推進課
		32	緊急一時保護施設運営	DVシェルターの円滑な運営・管理に係る経費を措置する。	【保護件数】 平成27年度：1件	DV被害女性の意思を踏まえて、状況に応じた自立支援に努めている。また、県及び埼玉県との委託契約に基づき、広域的な支援を行う必要がある。	2,313	DVシェルターの円滑な運営・管理に係る経費を措置する。	3,051	人権・男女共同参画推進課
		33	DV被害女性の自立支援	DV被害女性への緊急生活支援資金・カウンセリング受診費用の助成に係る費用を措置する。	【活用件数】 平成27年度：1件 【DV相談件数】 平成27年度：260件	平成27年度は、DV被害女性への緊急生活支援資金の助成を行っているが、対象となるケースが顕在化していなかったためカウンセリング受診費用の助成実績はない。	25	DV被害女性への緊急生活支援資金・カウンセリング受診費用の助成に係る費用を措置する。	230	人権・男女共同参画推進課
		34	男女平等教育資料「自分らしく」の配布、活用	小・中学生用男女平等教育資料を2年ごとに作成。毎年市内各小・中学校に配布し、活用する。	小・中学生用男女平等教育資料を2年ごとに作成。毎年市内各小・中学校に配布し、活用している。	男女平等教育資料「自分らしく」では、キャリア教育やワーク・ライフ・バランスを取り入れて職業等を見つける教育も推進していく。	0	小・中学生用男女平等教育資料を2年ごとに作成しているため、平成28年度に増刷を行う。毎年市内各小・中学校に配布し、活用する。	142	人権・男女共同参画推進課
		35	母子婦人相談	母子・寡婦家庭の不安軽減を図るため、母子・父子自立支援員による相談事業を実施する。	母子・寡婦相談件数：773件	離婚直後などの様々な問題を抱えた母子家庭に対して、幅広い分野にわたり相談業務を実施した。	4,561	母子・父子自立支援員による相談事業を実施する。	4,860	児童家庭課

人権施策関連事業進捗状況調査表

計画の目標	施策の方向	事業番号	事業名	事業内容	27年度			28年度		担当課
					実績	評価及び課題	決算見込額(千円)	事業計画	当初予算額(千円)	
各人権課題に対する施策の推進	女性	36	男女共同参画研修	男女共同参画意識の高揚、啓発を目的に職級別研修を実施する。(実施内容は人権問題研修に同じ)	【新規採用職員研修】 実施日：4月3日(金) テーマ：男女共同参画を目指した職場づくり 【係長級職員研修】 実施日：7月6日(月) テーマ：男女共同参画を目指した職場づくり 【課長補佐級職員研修】 実施日：8月17日(月) テーマ：男女共同参画を目指した職場づくり	職級別の研修により職責ごとの説明内容ができたため、男女共同参画への理解の浸透が図れたが、さらに全職員への意識の深化に努める必要がある。	0	人権問題研修と一連のカリキュラム上で行うことで、研修内容の充実を図ると共に、柔軟な実施を進める。	0	人事課
		37	南部梅郷女性大学	南部文化女性会との共催により、女性の生きがい、生活文化及び教養の向上を目指すための事業を実施する。【全5回】	【南部梅郷女性大学】 消費生活講座として「今できる！お片付けのコツ」を学んだり、鈴木貫太郎記念館の見学をした。 開催日：6月18日～3月23日 全6回 参加者数：延べ134人	会員の教養の向上や、相互の親睦を深めることができた。新規の会員がなかなか増えないが、会員が知人に声をかけることも見受けられるようになってきたので、より多くの参加者の興味を引くような事業内容を工夫する必要がある。	30	南部文化女性会との共催により、女性の生きがい、生活文化及び教養の向上を目指すための事業を実施する。【全6回】	72	南部梅郷公民館
		38	サークルあさひ育成事業	生活文化の振興、健康の増進、教養の向上、相互の親睦を目指し、女性団体の育成を図るための事業を実施する。【全10回】	【サークルあさひ育成事業】 生活文化の振興、健康の増進、教養の向上、相互の親睦を目指し、女性団体の育成を図るため、各種事業を実施した。 開催日：4月19日～3月27日 全10回 参加者数：延べ201人	各種講演会、料理教室等を通じて生活文化の振興、健康の増進、教養の向上、相互の親睦を図ることができた。今後は女性団体として後継者の育成を進め、地域女性団体の活動の充実が図られるようにしたい。	102	生活文化の振興、健康の増進、教養の向上、相互の親睦を目指し、女性団体の育成を図るため、各種事業を実施する。【全10回】	100	東部公民館
		39	婦人会員講座	一般教養、健康等の学習により、会員個々の学習と会員相互の親睦及び女性の社会参加を増進させるための講座を開講する。【全7回】	【婦人会員講座】 野田の防災について学び、健康体操や生活習慣病に関する講座を開講した。 開催日：6月25日～1月22日 全7回 参加者数：延べ367人	会員相互の親睦を深め、講座を通して会員個々の教養の向上を図ることができた。なお、会員からの要望どおりの企画を組むことが課題である。	90	一般教養、健康等の学習により、会員個々の学習と会員相互の親睦及び女性の社会参加を増進させるための講座を開講する。【全7回】	90	中央公民館
		40	二川さわやか女性教室	女性のための各種講話や様々な体験学習等を実施する女性教室を開講する。【全8回】	【二川さわやか女性教室】 女性のための各種講話や様々な体験学習等を実施する女性教室を開講した。 開催日：6月12日～3月10日 全8回 参加者数：延べ225人	ほぼ毎年定員(40人)を超える参加申込者があり、期待されていることが分かる。生涯学習への参加を促進し、学んだことを地域に伝える機会を増やしていくために、内容を更に工夫したい。	94	女性のための各種講話や様々な体験学習等を実施する教室を開講する。【全8回】	100	二川公民館
		41	北部女性セミナー	女性が豊かな生活を送り、教養を高めるため、踊り伝達講習・趣味・教養・健康講座等のセミナーを開講する。【全5回】	【北部女性セミナー】 内容：①夏祭りの踊り伝達講習会②実技(アクセサリー作り)③講話(健康生活を考える)④落語鑑賞⑤移動学習 開催日：7月11日～2月10日 全5回 参加者数：延べ120人	共催である北部女性文化会の会長はじめ会員は、運営にはとても協力的である。講座の内容は、どれも好評だった。会員の数が減ってきているので、北部公民館を利用している他団体の方にも参加してもらったところ、多くの方が参加したほうが楽しいとの意見が出た。来年度は北部女性文化会以外の方からも募集してほしいとの要望が出ている。	48	女性が楽しく豊かな生活をするために、教養や技能を高めることを目的とし、講演や趣味・教養・健康講座等のセミナーを開講する。【全5回】	50	北部公民館
		42	川間女性学級	「女性」として豊かな生活を送るための多様なテーマ(もの作りや健康生活)を取り上げ、学習と親睦の場を提供する女性学級を開講する。【全6回】	【川間女性学級】 内容：①折り紙②野田の魅力を知ろう③江戸・和服の文化を知ろう④健康と歯について知ろう⑤ニュースポーツ体験⑥移動学習 開催日：10月10日～3月5日 全6回 参加者数：延べ111人	感性を豊かにし、自信を持って社会と関われるように幅広い講座を設けた。今後も引き続き地域社会とのつながりを強められるよう講座の内容を工夫することが必要である。	24	「女性」として豊かな生活を送るための多様なテーマ(もの作りや健康生活)を取り上げ、学習と親睦の場を提供する女性学級を開講する。【全6回】	70	川間公民館
		43	福田女性大学	現代女性を取り巻く課題に対し、これからの女性として何が求められるかなど、女性の意識や行動を見つめ直し、女性の役割や活動の在り方を探るとともに、健全な家庭と社会を築くために必要な教養を高めるための女性大学を開講する。【全6回】	【福田女性大学】 大学准教授、市議会傍聴、浪曲師等による女性の教養、子供たちと地域に関する講演、趣味講座、移動学習等を実施した。 開催日：10月16日～3月18日 全6回 参加者数：延べ376人	参加した女性が、自身の意識や行動を見つめ直し、自分らしい生き方と健全な家庭及び社会を築くための女性の役割について、改めて考える機会となった。	126	女性の意識や行動を見つめ直し、その役割や活動の在り方を探るとともに、健全な家庭と社会を築くために必要な教養を高めるための女性大学を開講する。【全6回】	150	福田公民館
		44	利用者交流会	主に当公民館を利用する女性を対象に親睦を深め、今後の社会教育活動についての見聞を広めるため、利用者交流会を実施する。【全1回】	【公民館利用者交流会】 開催日：3月4日(金) 全1回 参加者数：30人	主に当公民館を利用する女性を中心として参加者が集い、移動学習の中で親睦を深めることにより、今後の社会教育活動についての見聞を広めることができた。	0	公民館利用者による交流会を実施する。【全1回】	13	関宿公民館
		45	レディス.コム.	「女性」に関する多様なテーマを取り上げ、学習と親睦の場を提供する事業を実施する。【全5回】	【レディス.コム】 「女性」に関する多様なテーマを取り上げ、学習と親睦の場を提供する事業を実施した。 開催期間：10月14日～2月24日 全5回 参加者数：延べ68人	幅広い女性向け講座を企画し、意識の啓発を図った。 今後もより一層情報収集し、新たな講師の開拓にも努めていきたい。	36	「女性」に関する多様なテーマを取り上げ、学習と親睦の場を提供する事業を実施する。【全5回】	110	木間ヶ瀬公民館

人権施策関連事業進捗状況調査表

計画の目標	施策の方向	事業番号	事業名	事業内容	27年度			28年度		担当課
					実績	評価及び課題	決算見込額(千円)	事業計画	当初予算額(千円)	
各人権課題に対する施策の推進	男性	46	福田男性大学	男性が、健全な家庭と地域社会を築くために必要な教養を高め、その役割や活動の在り方を探るとともに、仲間作りをし、これからの人生を地域で生き生きと暮らしていくための学びを提供する講座を開講する。【全6回】	【福田男性大学】 金融アドバイザー、消防署職員、地域包括支援センター職員等による男性の教養、社会生活向上等に関する講演、救命講習、ヨガなどの講座を開講した。 開催日：10月21日～3月9日 全6回 参加者数：延べ114人	参加した男性が、自身の意識や行動を見つめ直し、自分らしい生き方と健全な家庭及び社会を築くための男性の役割について、改めて考える機会となった。	70	男性が、健全な家庭と地域社会を築くために必要な教養を高め、その役割や活動の在り方を探るとともに、仲間作りをし、これからの人生を地域で生き生きと暮らしていくための学びを提供する講座を開講する【全6回】	120	福田公民館
		47	男性の料理教室	料理の基礎を学び、簡単な献立を作れるようになるのと同時に、作って食べることの楽しみを知る。【全10回】	【男性の料理教室】 料理の基礎を学び、簡単な献立を作れるようになるのと同時に、作って食べることを知るための教室を開講した。 開催日：6月10日～11月25日 全8回 参加者数：延べ160人	料理の基礎技術や簡単な献立についての知識が身についた。作って食べる楽しみを経験し、仲間作りをすることができた。	72	料理の基礎を学び、簡単なメニューを作れるようになるのと同時に、作って食べることの楽しみと健康作りについて知る。【全8回】	72	福田公民館
		48	男の家庭料理	和食を中心とした、季節の食材を使った家庭料理を学ぶ教室を開講する。【全4回】	【男の家庭料理】 料理に親しむ機会として そば打ち体験に取り組んだ。 開催日：3月12日～3月26日 全3回 参加者数：延べ21人	そば打ちとしては短い期間であったが楽しさが伝わり、自主サークルとして活動を継続することとなった。	29	和食を中心とした、季節の食材を使った家庭料理を学ぶ教室を開講する。【全4回】	36	野田公民館
	子ども	49	要保護児童対策地域協議会	・要保護児童対策地域協議会は、代表者会議、実務者会議、個別支援会議の三層構造により、児童虐待の早期発見及び防止対策の推進を目的に関係機関の連携強化と情報の共有化を図っている。 ・毎月1回実務者（進行管理）会議を開催し、要保護・要支援ケースの進行管理を行う。 ・虐待通報受理後48時間以内の安全確認の徹底する。 ・虐待防止啓発事業としてポスター展等の開催する。 ・児童虐待相談受付電話「子どもSOS」により、虐待を受けている児童本人等からのSOSをキャッチする。 など	・要保護児童対策地域協議会の運営 代表者会議2回 実務者会議 2回 進行管理会議12回 個別支援会議 3回 関係機関への研修会 H27.11.5に開催（参加者55名）。 ・児童虐待相談対応件数 延べ4,234件（相談実人数250人） ・児童虐待相談受付電話「子どもSOS」 受付件数29件（内虐待15件） ・進行管理台帳に登録されている子どもで学校・保育園等に所属している場合、所属機関と毎月1回書面による情報交換 ・居住実態が把握できない児童について 児童家庭課への情報提供件数 41件 安全確認、出国確認等により対応済件数41件 居住実態の把握できなかった児童の件数0件 ・児童虐待防止推進月間の取り組み ・「わたしの願う家族・家庭」ポスター展 応募総数673点（小学校538点・中学校135点） 優秀作品を掲載した啓発チラシを自治会、市内の児童生徒及び医療機関等に配布。 ・児童虐待防止ステッカー等を公用車及び市内事業所の車両に装着し児童虐待防止意識の向上を図った。	・平成27年3月に改定されたエンゼルプラン（第4期計画）及び野田市ひとり親家庭支援総合対策プラン（第3次改訂版）との整合を図るため、平成28年3月に「野田市子育て支援・児童虐待防止総合対策大綱」を改訂し、子ども支援室との連携や子育て短期支援事業等の新たな施策・事業を位置付けた。 ・児童虐待相談受付件数は増加傾向にあるが、関係機関との連携による早期発見・早期対応や、個別支援会議等のケース会議の開催によって、継続的に家族支援を行うよう努めた。 ・乳幼児健診未受診等で保健師等が訪問しても居住実態が把握できない児童について、要保護児童対策地域協議会を中心とした関係機関との連携により確認するシステムを構築し、早期発見、早期対応を実行している。	169	・平成28年3月に改定した「野田市子育て支援・児童虐待防止総合対策大綱」に基づき、今後も、代表者会議や実務者進行管理会議等を開催し、関係機関と連携及び情報の共有化、研修会の開催等を行い、また、全ケースの進行管理による児童虐待の未然防止や重篤化の防止に努めていく。 ・平成28年5月に児童福祉法等が改正されたため、国の指針や県のマニュアル改訂の動向を見つづ、「野田市児童虐待防止対応マニュアル」の内容の見直しを検討する。 ・居住実態が把握できない児童については、要保護児童対策地域協議会を中心とした関係機関との連携によるシステムを適切に運用し、早急に実態を把握するよう努める。 ・児童養護施設に一時的に入所させる子育て短期支援事業（ショートステイ）については、子育てへの疲労、育児不安を抱えた保護者などに対しレスパイト（休息、息抜き）目的の利用を促進する。	203	児童家庭課
		50	児童福祉審議会	児童の福祉に関すること及び野田市新エンゼルプランの策定、見直し、推進に関する調査・審議をする。	第1回 8月7日（金）	・26年度までを計画期間とする野田市新エンゼルプラン（野田市次世代育成支援対策推進行動計画）後期計画の進捗状況の報告を行った。 ・26年度までを計画期間とする野田市ひとり親家庭支援総合対策プラン（第2次改訂版）の進捗状況の報告を行った。	78	・27年度からスタートした野田市エンゼルプラン第4期計画（野田市子ども・子育て支援事業計画）の進捗状況を確認する。 ・27年度からスタートした野田市ひとり親家庭支援総合対策プラン（第3次改訂版）の進捗状況を確認する。	111	児童家庭課

人権施策関連事業進捗状況調査表

計画の目標	施策の方向	事業番号	事業名	事業内容	27年度			28年度		担当課
					実績	評価及び課題	決算見込額(千円)	事業計画	当初予算額(千円)	
各人権課題に対する施策の推進	子ども	51	家庭児童相談	家庭児童相談員により、家庭における児童養育の悩みなどについて相談を実施する。	・相談対応件数：14,101件（虐待含む） ・家庭児童相談員2名により市内各保育所、学童保育所、子ども館、ことば相談室などにて巡回相談を実施した。 ＜巡回相談実績＞ 認可保育所 19か所（相談196件） 学童保育所 32か所（相談124件） 子ども館 6か所（相談6件） ことば相談室 1か所（相談6件） 合計 58か所（相談332件）	児童に関する様々な問題について取扱い、当事者への助言や専門機関への斡旋など、解決に向けた支援を行った。 巡回相談では、施設利用者や職員などへの相談支援を行い、問題が小さなきから支援することで虐待防止に寄与している。 発達など母子保健分野の相談については、保健センター及び子ども支援室と連携していく必要がある。	3,672	・虐待などの未然防止のため、今後も継続して全ての市内各保育所、学童保育所、子ども館、ことば相談室などで巡回相談を実施する。 ・今年度は家庭児童相談員の保育所巡回に、保健師も同行する形とし、発達等の相談に対応する。 ・支援が必要な家庭についての情報共有と対応について、子ども支援室との連携を図る。	3,848	児童家庭課
		52	ファミリーサポートセンター事業	地域において育児の手助けをしたい人と育児の手助けをしてほしい人で組織された会員による相互援助活動を行う。	利用会員：458人 提供会員：117人 両方会員：45人 計：620人 延利用件数：3,952件 ※ 利用内容 保育所・学童の送迎、及び帰宅後の支援など	利用会員、提供会員、利用件数は年々増えている。引き続き情報誌「ぼんぼこ通信」を発行することにより広く事業を周知していく。	9,807	・市報やホームページなどにより事業の周知を図っていく。 ・野田市社会福祉協議会への委託により事業を継続する。	9,807	児童家庭課
		53	子育て支援総合コーディネート事業	様々な子育て支援サービスに関する情報を一元的に把握する「子育て支援総合コーディネーター」を配置し、インターネット等を活用した子育て支援サービスの情報提供を行うとともに、相談者のケースマネジメント及びサービスの利用支援を行い、制度利用の円滑化の推進を図る。	（平成27年4月～9月実績） 情報収集：242件 相談：96件 あっせん：122件 ホームページ閲覧 11,861件 （平成27年10月～平成28年3月実績） 情報収集：201件 相談：76件 あっせん：182件 ホームページ閲覧 12,477件	・「子ども支援室」に平成27年10月1日から事業を移管した（保健福祉部保健センター移管）。 ・移管までの半年間は従前どおり事業を実施した。 ・移管後も「かるがもネット」等による情報提供を行うとともに、母子健康手帳交付時の面談では妊娠期間中から子育て支援サービスの案内を行うなど妊娠から出産、育児まで切れ目のない支援を実施しました。	2,814 （4月～9月） 1,919 （10月～3月） 合計 4,733	引き続き、様々な子育て支援サービスに関する情報を一元的に把握しインターネット等を活用した子育て支援サービスの情報提供を行うとともに、母子健康手帳交付時や乳幼児健診等にて相談に応じ、適切な子育て支援サービス利用の案内を行い、妊娠から子育て期にわたる切れ目のない支援をする。	3,898	児童家庭課 （～H27年9月） 保健センター （H27年10月～）
		54	「心のケア」講演会	育児ストレス等によって発生する子育てに対する不安感などを解消し、子育てを支援するための講演会を開催する。	開催日：2月7日（日） テーマ：むずかしい子にやさしい子育て～ペアレント・トレーニングに学ぶ～ 参加者数：79人	市報、ホームページ、児童扶養手当受給者への通知などで広報しているが、子育て世帯に対する一層の周知が必要。	72	子育てに関する適切なテーマにより、子育て世帯を対象とした講演会を実施する。	87	児童家庭課
		55	育児支援家庭訪問事業	核家族化に伴い増加する母親の育児負担や産褥期の不安を軽減解消するため、支援が必要な家庭に訪問員を派遣し、児童虐待などを防止するための相談及び育児や家事の援助を行う。	・利用実人数 32人 （内訳：産じょく12人、虐待予防20人） ・派遣日数 518日 派遣時間 1149.0時間 ・保健センター（野田、関宿）との連携 5件 ・訪問員 17名（社会福祉協議会委託）	・保健センター及び子ども支援室との連携により、妊娠時より支援の必要な妊婦の把握が行え、出産後すぐに適切な対応ができた。 ・出産直後の育児不安緩和、及び母親の孤立感や育児不安による虐待の防止に効果的な事業として、多くの方の支援ができた。 ・虐待予防のケースが増えることにより訪問員に求められる役割が難化するため、研修を充実させる必要がある。	1,874	・保健センターによる乳幼児健康診査や相談等の母子保健事業や子ども支援室とも連携し、特定妊婦や要支援児童への早期対応を図る。 ・利用者のニーズに添った派遣が出来るよう、委託先である社会福祉協議会と協議し、訪問員の質・量の充実を図る。	1,713	児童家庭課
		56	つどいの広場事業	主に関宿地域の子育て拠点として、乳幼児（0～3歳）をもつ親とその子どもが気軽に集い、交流を図り、また、子育てに不安や疑問を持っている子育て親子に対する育児相談が気軽にできる事業を展開する。	利用状況（延べ） 大人：2,177人 乳幼児：3,044人 計：5,221人 ※ 実施内容 子育て悩み相談 リズムあそび（キラキラ、ドレミ） 読み聞かせ（おはなしいっぱい）	・18年1月の開設以来、（19年10月いちいのホール移転）、関宿地域において乳幼児とその保護者が気軽に集い、うち解けた雰囲気でも語り合う中で交流を図るとともに、育児相談等を行う場として、子育て中の保護者の負担感の緩和に努めた。 ・市内の地域子育て支援拠点のサービスの共通化のため、聞き取り調査等を実施し、平成28年度に共通化が実施できるように準備をする。	3,058	・関宿地域の子育て拠点として、引き続きNPO法人への委託により事業を継続する。 ・野田市エンゼルプラン第4期計画に沿い交流・相談・情報提供・講座関係の4事業の共通化を実施する。	3,139	児童家庭課
		57	訪問型一時保育事業	保護者の急なけがや病気、その他の理由により、家庭において児童を保育することが一時的に困難となったとき、保育士を派遣し育児の負担軽減を図る。	延利用児童数 20人 （延利用時間96.00時間）	専業主婦や育児休暇中の方が利用する事業のため、利用者は少ない傾向にある。27年度から乳児の3ヶ月健診時に、チラシを配布して周知を図っている。	507	・引き続き、保護者が病気等の場合に一時的に児童の居宅に保育士を派遣して保育を行う。 ・NPO法人への委託を継続する。	430	児童家庭課

人権施策関連事業進捗状況調査表

計画の目標	施策の方向	事業番号	事業名	事業内容	27年度			28年度		担当課
					実績	評価及び課題	決算見込額(千円)	事業計画	当初予算額(千円)	
各人権課題に対する施策の推進	子ども	58	病児・病後児保育事業	病気又は病気回復期の子どもが集団保育、また保護者の都合により家庭での保育ができない場合に、病院内専用施設において一時的に子どもを預かり、就労等を支援する。	平成27年度利用人数：307人（延べ）	利用者数は毎年の疾病の流行状況等で増減があるが、定員4人に対する1日の利用者人数には余裕があるので、今後も引き続き利用についての周知をする必要がある。 感染症などの流行時における対応について検討する必要がある。	14,481	病児保育事業実施要綱の改正に基づき、対象児童の年齢引き上げや保育士・看護師等の常駐が要件としなくなったことから、事業内容の見直しを検討する。 利用者の利便性向上を配慮するとともに、感染症における対応の検討及び利用の制限等について理解を得るため周知を図る。	14,482	保育課
		59	地域子育て支援センター事業	子育て支援の拠点として、子育て全般の相談や保育サービスの情報提供、子育てサークルの育成・支援を行う。	サークル参加人数（延べ人数） 子育て支援センター（東部保育所） 1,530人 さくらんぼルーム（聖華保育園内） 1,114人 ぽかぽかひろば 757人（アスク七光台保育園内）	地域子育て拠点については、野田市エンゼルプラン第4期計画に市内7箇所の拠点で共通した事業が行えるよう再編を位置付けており、国の実施要綱で規定されている基本事業を明確にするための共通化を図った。また、平成28年度からの指定管理者制度導入にあたり、利用者が混乱を招かないよう、引継ぎをした。	5,660	平成28年度より、子育て支援センターに指定管理者制度導入したことに伴い、民間活力を活用したサークル活動を推進していく。併せて野田市エンゼルプラン第4期計画に沿って事業内容の共通化を実施する。	0	保育課
		60	野田市職員の子育て及び女性活躍に関する行動計画	次世代育成支援対策推進法に基づく行動計画として、子育て支援の充実を図るとともに、事業主の立場から、職員が安心して子育てを行うことができる環境整備を図る。 なお、平成28年度からは女性活躍推進法に基づく行動計画を一体とする行動計画に改訂し、女性の職業生活における施策の推進を図る。	子育てを支援するための制度を推進することで、妻の出産に係る特別休暇の平均取得日数が3.3日から3.6日に増加した。また、時間外勤務削減緊急プランを実施し、削減に取組み、時間外勤務数が減少している。 また、職員の仕事と家庭の両立を図るために必要な雇用環境の整備に向けた取組みとして子育てや看護を行う職員のための遅出勤務制度を（平成28年4月1日施行）を導入した。	子育て環境の整備が進んでいるものの、男性職員の育児休業取得者は一人もおらず、さらなる職場環境の整備はもとより、子育てに対する男性職員の意識改革も必要である。	0	【子育て関係】 ・男性職員が育児休業を取得しやすい職場環境の整備 ・時間外勤務削減緊急プランの推進に伴う時間外の削減 ・年次有給休暇等の取得促進 【女性活躍関係】 ・職場で活躍できる女性職員を育成するとともに、女性職員の管理的地位への登用の拡大	0	人事課
		61	教育相談事業	教育相談員15人を雇用し、子どもと保護者に寄り添いながら学校生活上で遭遇する問題や悩みの解決や予防の役割を担う。	【ひばり教育相談】 電話、面接、訪問により教育相談を行った。相談件数：2,172件 【訪問支援】 対象校：市内小学校14校 回数：853回	教育相談を行うことにより、児童生徒や学校への効果的な支援を行うことができた。学校現場の長欠等の解消にむけよりいっそうの活動が必要である。	17,828	相談員の研修の場を設け、よりよい相談活動を進める。学校現場との連携を深め、細かな実情の把握に努める。また、早期の相談と対策に努める。	18,046	指導課
		62	ブックスタート事業	3か月児健診対象児とその保護者へ絵本を見せながら読み聞かせをし、早期から本への親しみを醸成する。	ボランティアの方々に協力していただき、絵本の読み聞かせの大切さを伝えながら、出生祝品として、3か月健診時の親子へ絵本を贈った。 【訪問支援】 ボランティア人数：延べ159人 贈呈人数：1,007人 贈呈冊数：2,014冊	保育所や学校における読書活動へつながるよう継続性、一貫性を考慮した取組が必要。 定期的に募集をかけているが、新規加入のブックスタートボランティアが定着せず、慢性的にボランティア不足が続いている。	1,676	H28より「子ども支援室」へ移管。引き続き、乳幼児期の言葉掛けや読み聞かせの大切さを踏まえ、乳幼児健診のために保健センターに訪れた際に母子等に絵本を贈呈し、あわせて図書館の司書等が、子供に対する読み聞かせの大切さと家庭における具体的な読み方、話し方を伝える。	1,850	生活支援課（H27年度） 保健センター（H28年度） 興風図書館
		63	青少年問題協議会	青少年の指導、育成、保護及び矯正に関する総合的施策のための連絡調整を図る。	平成27年度における青少年健全育成のための事業を振り返りながら、28年度の青少年健全育成に向け市全体としてのテーマ・目標を定め、それにむけて今後具体的にどういった活動を展開していくかの方向付けを多くの方々に示しつつ、子ども達が必要とする知識・技能・礼法を学び、健全な仲間づくりをし、心身の成長を図るために実施している様々な事業（こどもまつり、子ども釣大会、少年野球教室、オープンサタデークラブ、ふるさと伝承講座など）の取組について見直しを行った。 開催日：2月19日（金）	実施した事業を振り返り、それぞれの事業の在り方を見直すことが出来ている。また、新たな取組としてサインの検討を提案できた。	72	28年度の事業を振り返り、それぞれの事業の在り方を見直していきます。また新たな取組についても推進していきます。	121	青少年課
		64	家庭教育学級小学コース（川間コース）	子育てについての学習機会、悩み事の相談、親たちの交流、情報交換の場を提供する学級を開講する。【全5回】	【家庭教育学級・小学コース】 内容：①親子のコミュニケーション②移動学習③慌てないための緊急対処法④子どもが喜ぶお菓子作り⑤子どものこころの成長と親の役割 開催日：6月24日～12月9日 全5回 参加者数：延べ114人	子育てに悩む親に様々な角度から解決の一助となる講座を設けた。悩みを抱える親に足を運んでもらう工夫を継続する必要がある。	53	子育てについての学習機会、悩み事の相談、親たちの交流、情報交換の場を提供する学級を開講する。【全6回】	57	川間公民館

人権施策関連事業進捗状況調査表

計画の目標	施策の方向	事業番号	事業名	事業内容	27年度			28年度		担当課
					実績	評価及び課題	決算見込額(千円)	事業計画	当初予算額(千円)	
各人権課題に対する施策の推進	子ども	65	家庭教育学級小学コース (関宿北部コース)	関宿小・二川小の保護者を対象とし、子どもたちを心身ともに健やかに育てる家庭の在り方について学ぶための学級を開講する。【全6回】	【さわやか子育てセミナー】 内容：①親子教育講演②親子移動学習③調理実習④コンサート 開催日：6月19日～12月18日 全6回 参加者数：延べ1,013人	関宿小・二川小の保護者を対象とし、子どもたちを心身ともに健やかに育てる家庭の在り方を提案することができた。	150	関宿小・二川小の保護者を対象とし、子どもたちを心身ともに健やかに育てる家庭の在り方について学ぶための学級を開講する。「講演」1回「親子教育講演」2回「親子移動学習」1回「調理実習」1回「コンサート」1回【全6回】	170	関宿公民館 二川公民館
		66	家庭教育学級小学コース (関宿南部コース)	家庭で子どもを健やかに育てるための学びと交流の場を提供し、心豊かな子どもを育てる親の役割と家庭の在り方をテーマに学級を開講する。【全6回】	【家庭教育学級・小学コース】 内容：①開講式・講演②講演③親子移動学習④実習⑤講話⑥関宿幼小合同音楽会 開催日：6月27日～11月29日 全6回 参加者数：延べ974人	参加者からは、子どものためという思いで申し込んだ、体験や講演で見聞きしたことに感動したとの意見があがった。今後も魅力ある講座にするため、様々な情報誌やパンフレットなどに目を通したり、他館の指導員と情報交換をするなどして、新たな講師の開拓に努めていきたい。	74	家庭で子どもを健やかに育てるための学びと交流の場を提供し、心豊かな子どもを育てる親の役割と家庭の在り方をテーマに学級を開講する。【全6回】	100	関宿中央公民館 木間ヶ瀬公民館
		67	家庭教育学級 幼児コース(中央・関宿コース) 小学コース(中央コース)	家庭教育の重要性を認識していただき、子どもを理解し教育を行う上で必要な知識や技能、親の心構えや接し方、心身ともに健全な子どもを育成していく方法等を学んでいただくことを目指す学級を開講する。【幼児コース 中央全5回・関宿全6回】【小学コース全6回】	【家庭教育学級・幼児コース】 (中央) 「子どもの心の成長と親の役割～子どもの気持ちを受け止めて」と題した講演や手遊びなどの講座を開催した。 開催日：6月16日～7月14日 全5回 参加者数：延べ213人 (関宿) 「子ども成長と病気・怪我」と題した講演や手遊び、合同音楽会などの講座を開催した。 開催日：10月8日～12月17日 全6回 参加者数：延べ71人 【家庭教育学級・小学コース】 「ちょっと気になる子供の理解と支援～家庭と学校で出来ること～」と題した講演や各学校を会場とした講演会を開催した。 開催日：7月2日～3月2日 全5回 参加者数：延べ1,560人	幼児コースは親子参加の手遊びやリズムの講座があり、参加者同士の交流ができた。 小学校コースは子育てに関心のある保護者が多くみられ、講師との質疑応答が活発に交わされた場面も見られた。 いずれも家庭教育の重要性の認識向上を図ることができた。なお、さらに多くの参加者を募るためPR活動に努める必要がある。	294	家庭教育の重要性を認識し、子どもを理解した教育を行う上で、必要な知識や技能、親の心構えや接し方、心身ともに健全な子どもを育成していく方法等を学ぶための学級を開講する。【幼児コース 中央全5回・関宿全6回】【小学コース全6回】	420	中央公民館
		68	家庭教育学級小学コース (東部コース)	子どもの健やかな成長を支援するために、家庭の在り方を学ぶための学級を開講する。【全5回】	【家庭教育学級・小学コース】 子どもの健やかな成長を支援するため、家庭の在り方を学んだ。 開催日：6月13日～11月18日 全5回 参加者数：延べ763人	親子で互いに感性を育てる良い機会になったと好評であった。また、親子での移動学習は、普段見学できない工場を見学することもでき、喜びも多かった。今後は、家庭での学習習慣について学んでいきたい。	144	子どもの健やかな成長を支援するために、家庭の在り方を学ぶための学級を開講する。【全5回】	100	東部公民館
		69	家庭教育学級小学コース (南部梅郷コース)	子どもとともに成長する親であるために、家庭教育の在り方を学び、保護者同士の交流を図るための学級を開講する。【全6回】	【家庭教育学級・小学コース】 「母親だからできること～子どものサインをキャッチしよう～」と題した講演や調理実習などの講座を開催した。 開催日：5月28日～12月8日 全6回 参加者数：延べ245人	講演会に目的を持って参加する保護者も多くみられ、保護者同士の交流も図られている一方、始めからあまり関心を示さず、全く参加しない保護者が参加の一歩を踏み出せるようにする手立てを考える必要がある。	60	家庭で子どもの教育を行う上で必要な心構え、留意点を学び、学校、家庭、地域との交流を図りながら支援できる講座を開講する。【全6回】	100	南部梅郷公民館
		70	家庭教育学級小学コース (福田コース)	子育てに必要な心構え、子どもに対する接し方、しつけ、教育上・学習上の留意点、家庭教育の共通の問題点など教育力向上のための学習や交流を行うための学級を開講する。【全5回】	【家庭教育学級・小学コース】 大学教授、絵本作家による講演、日本赤十字による救急法講習、趣味講座、移動学習を実施した。 開催日：6月27日～12月8日 全5回 参加者数：延べ245人	福田地区の小学生の保護者が子どもの成長について理解を深め、親子それぞれの人権を尊重した子育てについて考える機会となった。	74	子育てに必要な心構え、子どもに対する接し方、しつけ、教育上・学習上の留意点、家庭教育の共通の問題点など教育力向上のための学習や交流を行うための学級を開講する。【全5回】	120	福田公民館
		71	家庭教育学級小学コース (北部コース)	保護者が子どもを健やかに育てるために、親の心構えや子どもとの接し方、児童心理等について学習するための学級を開講する。【全5回】	【家庭教育学級・小学コース】 内容：①開講式・講話②講演③親子移動教室④講演⑤実技⑥閉講式・講演 開催日：6月17日～12月17日 全6回 参加者数：延べ344人+保育21人参加	終了後のアンケートでも、おおむね好評であった。移動教室では希望者が多く、抽選となってしまった。また実技ではコースによっては応募が多く、他コースへの割り振りが大変だった。	76	保護者が子どもを健やかに育てるために、親の心構えや子どもとの接し方、児童心理等について学習するための学級を開講する。【全6回】	100	北部公民館

人権施策関連事業進捗状況調査表

計画の目標	施策の方向	事業番号	事業名	事業内容	27年度			28年度		担当課
					実績	評価及び課題	決算見込額(千円)	事業計画	当初予算額(千円)	
各人権課題に対する施策の推進	子ども	72	親子体験教室	父子が共同作業を通して触れ合い、男性の育児参加を促す機会を設ける。【全1回】	【親子体験教室 父の日、お父さんありがとう～ピザ作り】 父子が共同作業を通して触れ合い、男性の育児参加を促す機会を設ける。 全1回 開催日：6月21日(日) 参加者数：16人	「父の日」に父子でピザを作る取組を行った。日頃仕事で子どもとの触れ合いが欠けてしまっているため良い機会となった、とする感想が寄せられた。男性が子育てについて実践していける学習機会が求められている。	9	父子が共同作業を通して触れ合い、男性の育児参加を促す機会を設ける。【全1回】	9	野田公民館
		73	ヘルパー研修	利用者の人権に配慮したサービス提供のための研修に参加する。	千葉県ホームヘルパー協議会が開催する、サービス提供責任者研修に1人3回受講。	事業所として法令に基づいた適正な事務を目指すべく、取扱の確認・見直しに繋がった。	2	法令に基づいたサービスの提供について学ぶため、引き続き研修に参加する。	6	高齢者支援課
		74	徘徊高齢者家族支援サービス事業	認知症の高齢者が徘徊した場合の安全を確保するため、早期発見システム(GPS/全地球測位システム等)を利用した無線発信機を持たせる。)への加入料等の費用負担を図る。	利用者 2人 平成27年度： 新規者 1人 バッテリー交換者 0人	今年度、新規利用者が1人あった。今後も、利用促進のため、徘徊高齢者等への周知を図りたい。	8	認知症の高齢者が徘徊した場合の安全を確保するため、早期発見システム(GPS/全地球測位システム等)を利用した無線発信機を持たせる。)への加入料等の費用負担を図る。	26	高齢者支援課
		75	高齢者虐待防止策	高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律に基づき、野田市高齢者虐待防止ネットワーク協議会を設置し、高齢者虐待の防止、高齢者虐待を受けた高齢者の保護及び養護者に対する支援を図る。	野田市高齢者虐待防止ネットワーク協議会【代表者会議】 開催日：8月19日(水) 参加人数：22人 【実務者会議】 第1回開催日：5月29日(金) 参加人数：8人 【虐待対応研修】 開催日：12月18日(金) 参加人数：13人 開催日：2月24日(水) 参加人数：12人	代表者会議では、虐待事例解決の検証の場として、関係機関との連携を図ることで協力体制を強化し、実務者会議では、虐待事例の解決に向けた援助方針の検討を実施した。また、虐待に関する困難事例への対応力向上を図るため、専門講師による虐待対応研修を実施した。事例により実務者会議で解決できない場合は、千葉県高齢者虐待対応市町村支援チーム派遣事業を活用し、専門家による助言を受け対応する必要がある。	100	高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律に基づき、野田市高齢者虐待防止ネットワーク協議会を設置し、高齢者虐待の防止、高齢者虐待を受けた高齢者の保護及び養護者に対する支援を図る。	283	介護保険課
	高齢者	76	成年後見制度利用支援事業	成年後見制度申立てに係る経費の立替え、また、身寄りがいない場合に市が申立てを行い、後見人に対する報酬を助成する。	申立5件 報酬助成金3件 700,000円	身寄りのないもの、親族がいても関わりを拒み、市長申立によるしか成年後見制度の利用ができないケースが増大している。	867	市長申立による手続、初期経費の立替え、後見人等に対し報酬を支払えない方への報酬助成金の交付を行う。	3,032	高齢者支援課
		77	老人クラブ育成事業	連合会の運営に関する補助	連合会主催の各種大会を実施。 囲碁・将棋大会：6月30日(火) 39名 芸能大会：8月21日(金) 500名 ゲートボール大会：10月5日(火) 100名 女性委員視察研修：10月9日(金) 32名 グラウンド・ゴルフ大会：10月27日(火) 177名 カラオケ大会：11月20日(金) 500名	毎年会員増強運動を実践しているが、リーダーのなり手がいない等の理由で、連合会から退会する等、会員数が減少している。	1,422	連合会主催の各種大会の支援。	1,422	高齢者支援課
				単位クラブの運営に関する補助	単位クラブの運営を補助し、連合会や支部、クラブ主催の各種大会に参加。 単位クラブ数：97 会員数：3,825人(H27.4.1現在)	毎年会員増強を図るものの、リーダーのなり手がいない等の理由で会員数が減少している。	3,909	単位クラブの運営を補助し、連合会や支部、クラブ主催の各種大会に参加。 単位クラブ数：95 会員数：3,760人(H28.4.1現在)	4,029	高齢者支援課
				健康づくり支援	いきいきクラブ連合会ニュースポーツ講習会及び大会を実施(年2回) 第1回開催日：9月9日(水) 参加人数：196人 第2回開催日：3月18日(金) 参加人数：193人 健康づくりの日を開催：12月2日(水) 参加人数：278名	参加希望者が増えてきているため、大会を分ける等工夫が必要。	500	運営に関する補助や健康づくり事業(ニュースポーツ講習会)等を実施し、支援・育成を図る。	500	高齢者支援課
		78	家族介護者交流事業	在宅で介護する家族のリフレッシュを図るとともに交流の場を提供する。	第1回開催日：6月17日(水) 開催場所：笠間市 参加者数：12人 第2回開催日：11月19日(木) 開催場所：比企郡小川町 参加者数：17人	一定の参加者に固まってきている傾向がある。	146	在宅で介護する家族のリフレッシュを図るとともに交流の場を提供する。	103	高齢者支援課

人権施策関連事業進捗状況調査表

計画の目標	施策の方向	事業番号	事業名	事業内容	27年度			28年度		担当課
					実績	評価及び課題	決算見込額(千円)	事業計画	当初予算額(千円)	
各人権課題に対する施策の推進	高齢者	79	老人福祉計画及び介護保険事業計画推進等委員会及び計画策定事業	老人福祉計画及び介護保険事業計画（シルバープラン）の円滑な実施と推進を図るため調査審議をする。	第6期野田市老人福祉計画及び介護保険事業計画（第6期野田市シルバープラン）の円滑な実施と推進を図るため調査審議【野田市老人福祉計画及び介護保険事業計画推進等委員会】 第1回 7月29日（水） 第2回 11月25日（水）	27年度は、介護予防教室や地域包括支援センターの運営報告や計画、今後の介護予防事業の方向性、地域密着型サービスの整備計画などについて意見をいただいている。当該委員会は、行政や福祉関係の専門分野の方が委員となっており、現場の意見も伺うことができるので有意義なものとなっている。	405	第6期野田市老人福祉計画及び介護保険事業計画（第6期野田市シルバープラン）の円滑な実施と推進を図るため調査審議及び、第7期計画策定のための調査審議。	1,173	介護保険課
		80	川間新星大学院	高齢者の健康作り、社会参加による生きがい作りの推進、地域ボランティアの奨励を図るための学級を開講する。【全8回】	【川間新星大学院】 内容：①防災講座・オカリナ鑑賞②キックマンの食育③クラシック音楽と私④南極体験談⑤移動学習⑥・⑦小学生交流⑧笑いは最高のエネルギー⑨・⑩小学生交流 開催日：5月28日～2月2日 全10回 参加者数：延べ547人	地域の高齢者に、自身の健康作りと地域の子どもたちとの交流を通じた社会参加による生きがい作りを進めてもらうことができた。その維持のため、事業を継続していくことが必要である。	36	高齢者の健康作り、社会参加による生きがい作りの推進、地域ボランティアの奨励を図るための学級を開講する。【全10回】	42	川間公民館
		81	二川はつらつ長寿大学	高齢者向けの様々な講話や、鑑賞会、移動教室等を開講する。【全8回】	【二川はつらつ長寿大学】 高齢者向けの様々な講話や、鑑賞会、移動教室等を開講した。 開催日：6月11日～2月18日 全8回 参加者数：延べ113人	毎年定員（40人）に届かない。特に男性の参加者が減少しているため、男性の参加促進につながる内容を再検討したい。	140	高齢者向けの様々な講話や、鑑賞会、移動教室等を開講する。【全8回】	140	二川公民館
		82	いきいきサロン	高齢者を地域で生かして活躍していただく環境作りを推進するため、地域協力コーディネーターと連携し、各学校の支援ニーズに対応したボランティア活動の実施と新規ボランティアの仲間作りをサポートし、高齢者の健康と生きがい作りを推進するための学級を開講する。【全5回】	【学校支援いきいきサロン】 高齢者を地域で生かして活躍していただく環境作りを推進するための学級を開講した。 開催日：5月8日～2月25日 全12回 参加者数：延べ725人	将来にわたって自立し、元気なコミュニティ作りをテーマに、地域で活躍していただく高齢者の活動を促進した。今後はボランティアリーダーを核としたネットワークをより確実なものにしていきたい。	0	高齢者の健康と生きがい作りを推進するための学級を開講する。 実施月：4月～3月【全8回】	130	木間ヶ瀬公民館
		83	せきやど長寿大学	高齢者向けの様々な講話や鑑賞会、移動教室などを実施し、高齢者の健康と生きがい作りを推進するための長寿大学を開講する。【全8回】	【せきやど長寿大学】 内容：①講話②実技③講話・実技④落語鑑賞⑤移動学習 開催日：6月26日～1月29日 全8回 参加者数：延べ237人	高齢者向けの様々な講話や鑑賞会、移動教室などを実施し、高齢者の健康と生きがい作りを推進した。	90	高齢者向けの様々な講話や鑑賞会、移動教室などを実施し、高齢者の健康と生きがい作りを推進するための長寿大学を開講する。「講話」3回「実技」1回「講話・実技」1回「落語鑑賞」1回「移動学習」2回【全8回】	100	関宿公民館
		84	いきいきライフセミナー	高齢社会の中で今の健康を維持しながら生きがいを持ち、地域の中で心身ともに健康な生活を送れるようにするためのセミナーを開催する。【全6回】	【いきいきライフセミナー】 高齢者のための交通安全対策、高齢者を取り巻く犯罪の現状と対策等の講座や芸能鑑賞（落語）を開催した。 開催日：7月3日～12月4日 全6回 参加者数：延べ396人	地域の高齢者を対象に、健康の増進、生きがい作りのための講座を開催し、参加者の親睦を深めることができた。更なる講座内容の充実を考えていく必要がある。	80	高齢社会の中で今の健康を維持しながら生きがいを持ち、地域の中で心身ともに健康な生活を送れるようにするためのセミナーを開催する。【全6回】	90	中央公民館
		85	東部長寿教室	高齢者を対象に、生きがい作りや教養の向上、地域での仲間作りを推進するための教室を開講する。【全5回】	【東部長寿教室】 高齢者を対象に、生きがい作りや教養の向上、地域での仲間作りを推進するための教室を開講した。 開催日：6月25日～11月27日 全5回 参加者数：延べ128人	法律知識、歴史、健康、話芸鑑賞等の様々な分野のテーマを設定し、生きがい作りや教養の向上を図ることができた。より多くの参加者を確保するため、教室内容の充実が課題である。	140	高齢者を対象に、生きがい作りや教養の向上、地域での仲間作りを推進するため、法律知識、マジック体験、健康体操、話芸鑑賞、移動学習教室などの教室を開講する。【全6回】	140	東部公民館
		86	梅郷ふれあい大学	いきいきクラブ南部支部との共催により、高齢者の生きがい、教養の向上を目指し、触れ合いを図るための事業を実施する。【全6回】	【梅郷ふれあい大学】 環境講座「コウノトリ舞う野田市を夢見て」と題した講演や振り込め詐欺防止についての学習などの講座を開催した。 開催日：5月21日～3月2日 全6回 参加者数：延べ345人	会員の教養の向上や、相互の親睦を深めることができた。いきいきクラブ南部支部会員の年齢層に合った内容での講座を企画できるよう同支部と連携していく必要がある。	80	いきいきクラブ南部支部との共催により、高齢者の生きがい、教養の向上を目指し、触れ合いを図るための事業を実施する。【全6回】	108	南部梅郷公民館
		87	福田長寿大学	高齢者の方たちが知って得する情報や、高齢者を取り巻く社会環境などを学習し、楽しみながら構えずに生活の質が向上するための知識を高めると同時に、地域の交流を深めるための長寿大学を開講する。【全6回】	【福田長寿大学】 戦後70年を迎えてについての講演、講談、防災学習、体操、合唱、移動学習を実施した。 開催日：5月22日～11月20日 全6回 参加者数：延べ345人	福田地区の65歳以上の方が、同じ地域に住む者と交流しながら、自分らしく健康で生きがいのある暮らしを考える機会となった。	90	高齢者の方たちが知って得する情報や、高齢者を取り巻く社会環境などを学習し、楽しみながら生活の質が向上するための知識と技能を高めると同時に、地域の交流を深めるための長寿大学を開講する。【全6回】	120	福田公民館

人権施策関連事業進捗状況調査表

計画の目標	施策の方向	事業番号	事業名	事業内容	27年度			28年度		担当課
					実績	評価及び課題	決算見込額(千円)	事業計画	当初予算額(千円)	
高齢者		88	北部長寿大学	高齢者の健康、生きがい、社会学の講演会や軽スポーツ、音楽鑑賞などを開催する長寿大学を開講する。【全8回】	【北部長寿大学】 内容：①開講式・講話②三世代交流の会③講話④講話⑤社会見学⑥軽スポーツ(グラウンドゴルフ)⑦講話⑧ハンドベルミニコンサートと合唱の集い・開講式 開催日：4月25日～12月12日 全8回 参加者数：延べ1,607人	内容については、終了後のアンケートではおおむね好評だった。今後の内容についての希望も多くあり、対応できるよう取り組みたい。	100	高齢者の健康、生きがい、社会学がテーマの講演会、地域の小・中・高校の児童・生徒との交流会、社会見学や軽スポーツ、ミニコンサートなどの長寿大学を開講する。【全8回】	200	北部公民館
		89	長寿教室	高齢者の生きがい・健康・レクリエーション等の学習により、個人の学習と受講生相互の親睦及び高齢者の社会参加を推進するための教室を開講する。【全6回】	【長寿教室】 内容：①開講式・紙芝居②防犯及び交通安全教室③感染症を防ごう④懐メロ体操⑤社会見学⑥高齢者のメンタルヘルス・開講式 開催日：6月17日～12月2日 全6回 参加者数：延べ146人	講演やレクリエーションなどの様々な講座を通しての学習等により、高齢者の生きがいや受講生相互の親睦が図られた。しかし受講生の数に伸び悩みがあり、講座内容の充実やPR活動に努める必要がある。	60	高齢者の生きがいや受講生相互の親睦を図るため、健康に関する講演やレクリエーションなどの学習講座を実施する。【全6回】	100	関宿中央公民館
各人権課題に対する施策の推進	障がい者	90	障がい者基本計画推進協議会	障がい者基本計画に基づく施策の総合的かつ計画的な推進について調査審議をする。	【第2次野田市障がい者基本計画及び第3期野田市障がい福祉計画の進捗状況】 【第2次野田市障がい者基本計画(改訂版)に基づく取組みについて】 開催日 12月1日(火)	策定した計画に基づき、事業の進捗状況、障がい福祉計画の成果目標、その活動指標となる見込額について、実績を把握し、障がい者施策や関連施策の動向も踏まえながら、分析・評価を行う。	85	【第2次野田市障がい者基本計画及び第4期野田市障がい福祉計画の進捗状況】 開催日 (平成28.11月予定)	104	障がい者支援課
		91	障がい者相談支援	・平成28年4月1日施行の障害者差別解消法に伴い、障がいを理由とする差別に関する相談窓口を障がい者支援課とする。障がい者支援課で実施している日常生活における障がいに関する相談業務、平成24年10月1日施行の障害者虐待防止法に基づく対応も併せて、受付時に聴き取る項目内容(ケース管理票)を見直し窓口機能の充実を図る。 野田市地域自立支援協議会は、平成28年8月以降開催予定。	・相談件数1,383件 【障がい者の虐待に関する通報への対応】 ・通報届出件数6件、虐待認定件数4件 【野田市地域自立支援協議会】 本会 第1回 8月13日 第2回 11月24日 相談支援部会 第1回 5月19日 第2回 11月11日 就労支援部会 第1回 5月27日 第2回 7月29日 第3回 10月7日 第4回 12月9日 第5回 2月10日 子ども部会 第1回 5月15日 第2回 7月16日 第3回 10月13日 第4回 12月18日 第5回 3月25日 【障害者差別解消法施行に伴う研修会】 3月24日開催 講師：元内閣府政策統括官(共生社会政策担当)付参事官(障害者施策担当) 受講者：市の管理職職員、小中学校長、指定管理者の長 参加人数106人	障がい者に対する総合的な支援の充実を図るため、野田市地域自立支援協議会の本会を2回、下部組織である専門部会においては、相談支援部会を2回、就労支援部会を5回、子ども部会を5回開催しました。また、平成28年4月1日に施行される障害者差別解消法施行に備えて、市の管理職職員、小中学校長、指定管理者の長を対象に研修会を開催。	3,466	・平成28年4月1日施行の障害者差別解消法に伴い、障がいを理由とする差別に関する相談窓口を障がい者支援課とする。障がい者支援課で実施している日常生活における障がいに関する相談業務、平成24年10月1日施行の障害者虐待防止法に基づく対応も併せて、受付時に聴き取る項目内容(ケース管理票)を見直し窓口機能の充実を図る。 野田市地域自立支援協議会は、平成28年8月以降開催予定。	4,045	障がい者支援課
		92	福祉のまちづくりフェスティバル	高齢者や障がい者を取り巻く環境や問題を踏まえ介護機器の展示、疑似体験等を実施し啓発を図る。	スタンブラリー・福祉機器の展示・疑似体験等を行った。 実施日：11月21日(土) 配布数：300部	参加者が多く集まらない。他の事業(産業祭等)は会場の都合上出来ない。	136	障がい者・高齢者等を取り巻く環境や問題等をよりよく理解していただくために、福祉機器の展示・疑似体験等を実施し啓発を図る。	156	生活支援課
		93	福祉のまちづくりパトロール	高齢者や障がい者の利用の高い公共施設周辺のバリアフリー化を図るため、市民、事業者、市及び関係機関によるパトロールを実施し、整備状況や整備箇所を調査・把握し応急対応を実施する。	6月5日、11月30日実施 前期8路線、後期8路線、合計16路線を実施(市内小中学校周辺・会館周辺他)	前期・後期合わせ、159箇所の指摘箇所があり、その内市所管分55箇所の修繕を行った。	6,897	高齢者や障がい者の利用の高い公共施設周辺のバリアフリー化を図るため、市民、事業者、市及び関係機関によるパトロールを実施し、整備状況や整備箇所を調査・把握し応急対応を実施する。	10,000	生活支援課
		94	おひさまといっしょに	障がい者と市民の交流やふれあいを深めるため、市内小学校等を会場に事業を実施する。	開催日：6月20日 会場：関宿総合公園体育館 参加人数：1,000人	障がいのある人もない人も、レクリエーションを通して交流し、相互理解を深めることへの目的は達成された。 27年度から関宿総合公園体育館で実施することとなり、関係機関と連携を図り周知する必要がある。	14	6月18日開催 関宿総合公園体育館	14	障がい者支援課

人権施策関連事業進捗状況調査表

計画の目標	施策の方向	事業番号	事業名	事業内容	27年度			28年度		担当課
					実績	評価及び課題	決算見込額(千円)	事業計画	当初予算額(千円)	
各人権課題に対する施策の推進	障がい者	95	障がい者釣大会	釣りを通して障がい者と市民との交流及び理解を図る。	開催日：6月6日 会場：旧関宿クリーンセンター調整池 参加人数：80人	子ども釣大会と合同で開催しており、子ども達との交流が図られている。引き続き、市民と交流を図るため合同で実施する必要がある。	192	6月4日開催 子ども釣大会と合同開催 参加人数：85人	192	障がい者支援課
		96	サンスマイル	バリアフリー社会の構築に向け、障がいを持つ人と持たない人が舞台発表を通じて交流を図る。	文化会館改修工事のため中止	バリアフリー社会の構築に向け効果的と考えられることから、障がい者理解を啓発するため引き続き実施する必要がある。	0	7月26日開催 文化会館	10	障がい者支援課
		97	車いすの貸し出し	貸出し用として30台を配備し利便の向上を図る。	平成27年度貸出件数：150台	市民の利便性の向上のため効果的と考えられることから、継続して実施する必要がある。	71	車いすの貸出し用として引き続き30台を配架し利便の向上を図る。	50	障がい者支援課
		98	庁内車いすの設置	来庁者用車いす（3台）を設置し利便の向上を図る。	3台設置	市民の市役所での利便性の向上のため効果的と考えられることから、継続して実施する必要がある。	0	来庁者用車いすを引き続き3台設置し庁内利用者の利便の向上を図る。	0	障がい者支援課
		99	聴覚障がい者連絡用FAX	聴覚障がい者宅への連絡用FAXを設置し、コミュニケーションの確保を図る。	聴覚障がい者宅への連絡用FAXを設置し、コミュニケーションの確保を図る。	平成27年度実績なし。	0	過去3か年度（25～27年度）において実績がないので、廃止を含めた事業の見直しを検討する。	16	障がい者支援課
		100	障がい者福祉ガイドブック	障がい者向けの各種福祉サービスの紹介と説明を掲載したガイドブックを配布する。	配布対象：障がい者手帳新規取得者等 配布数：1,000部程度	障がい者向けのサービスの改正等を的確に把握し、適宜修正していく必要がある。	50	障がい者向けの各種福祉サービスの紹介と説明を掲載したガイドブックを作成し、配布する。	52	障がい者支援課
		101	「障害者週間」懸垂幕の掲示	12月3日から12月9日の障害者週間に、啓発の一環として懸垂幕を掲示する。	障害者週間に懸垂幕を掲示 掲示期間12月3日～12月9日	バリアフリー社会の構築に向け効果的な事業であり、市として引き続き実施する必要がある。	0	12月3日～12月9日の障害者週間に、啓発の一環として懸垂幕を掲示する。	0	障がい者支援課
		102	成年後見制度利用支援事業	身寄りがなく本人申立てができない場合に、市長申立てを行う。また、申立てに係る経費、後見人への報酬について本人に資力が無い場合、市が助成する。	【家庭裁判所への申立て件数】平成27年度0件 過年度（平成21年度から平成26年度）件数10件	判断能力の不十分な障がい者への支援として、事業を継続する必要がある。	161	身寄りがなく本人申立てができない場合に、市長申立てを行う。また、申立てに係る経費、後見人への報酬について本人に資力が無い場合、市が助成する。	286	障がい者支援課
		103	特別支援教育事業	・言語通級指導教室指導教員への研修、特別支援学級の児童生徒交流の場としての運動会を実施する。 ・特別支援教育連携協議会と各機関の連携を図る。 ・専門家チームを設置し、各校の支援体制への指導助言を行う。 ・就学前の子どもに係るひまわり相談などを実施し、早期対応を図るため各機関と連携を図る。	特別支援学級の児童生徒の交流の場としての合同なかよし運動会を実施した。 開催日：11月6日（金） 会場：野田市総合公園体育館 参加児童・生徒数：243人 特別支援教育連携協議会を年3回開催し、各関係機関と情報交換を行った。 開催日：第1回 5月19日（火） 第2回 10月20日（火） 第3回 2月15日（月） 専門家チームによる事例検討会を年5回実施し、各校の支援体制への指導助言を行った。 開催日：第1回 7月3日（金） 第2回 10月26日（月） 第3回 11月9日（月） 第4回 11月20日（金） 第5回 1月22日（金） 就学前の子どもに係るひまわり相談や就学相談を実施し、早期相談の機会を設けた。（ひまわり相談35件、就学相談199件）	なかよし合同運動会は交流及び共同学習の機会であるとともに児童生徒の活躍の場にもなっている。 特別支援教育連携協議会で野田市の取組を説明することで、親の会等の保護者の方々の理解向上の場となっている。 専門家チームによる事例検討会を繰り返し実施することで、校内支援体制が整備され、児童への支援が充実した。 就学前の相談をより充実させるために、今後開設予定のこども支援室との情報共有の方法を検討する必要がある。	544	なかよし合同運動会は、例年どおり全特別支援学級が参加して実施する。 特別支援連携協議会を年3回実施し、個別の指導計画の活用や、高校との連携、早期支援のあり方についての意見を聴取する。 専門家チームによる事例検討会を年5回実施し、個別の指導計画をもとにした校内委員会の充実を図る。 早期相談の充実のため、保護者向け就学説明会を実施する（ことば相談室親の会、各保育所、こだま学園・あさひ育成園等）。	612	指導課
		104	障がい者職場実習奨励金事業	障がい者雇用の認識を深めてもらい、常用雇用に繋げることを目的に障がい者を職場実習に受け入れた事業主に対し奨励金を交付する。	【障がい者職場実習奨励金】 対象事業所数：14事業所 対象人数：20人	事業の利用促進を図ることは、障がい者の雇用対策として効果があるため、事業主に対して、事業の周知を行った。	400	障がい者雇用の認識を深めてもらい、常用雇用に繋げることを目的に障がい者を職場実習に受け入れた事業主に対し奨励金を交付し、引続き事業の周知を行う。	400	商工観光課
105	視覚障がい者のためのパソコン講座	視覚障がい者のためのパソコン教室（音声パソコンソフトを利用）を開催する。【全6回】	【視覚障がい者のためのパソコン講座】 視覚障がい者のためのパソコン教室（音声パソコンソフトを利用）を開催した。 開催日：10月3日～10月24日 全4回 参加者数：延べ40人	視覚障がい者専用のパソコンを用いることによって、仕事や生活に直接的に生かすことが出来る実践的な技術を習得できた。	12	視覚障がい者のためのパソコン教室（音声パソコンソフトを利用）を開催する。【全4回】	18	野田公民館		

人権施策関連事業進捗状況調査表

計画の目標	施策の方向	事業番号	事業名	事業内容	27年度			28年度		担当課			
					実績	評価及び課題	決算見込額(千円)	事業計画	当初予算額(千円)				
各人権課題に対する施策の推進	高齢者・障がい者	106	雇用促進奨励金事業	雇用の拡大と福祉の増進を図るため、高齢者、障がい者又はひとり親を雇用する事業主に奨励金を交付する。	【雇用促進奨励金】 対象事業所数：33事業所 対象人数：165人	事業の利用促進を図ることは、高齢者や障がい者の雇用対策として効果があるため、事業主に対して、事業の周知を行った。	5,429	雇用の拡大と福祉の増進を図るため、高齢者、障がい者又はひとり親を雇用する事業主に奨励金を交付し、引続き事業の周知を行う。	4,818	商工観光課			
	若年者・障がい者	107	若年者等トライアル雇用奨励金事業	常用雇用につなげることを目的に、若年者・障がい者を試行的に雇用した事業主に奨励金を交付する。	【若年者等トライアル雇用奨励金】 対象事業所数：無 対象人数：無	事業の利用促進を図ることは、若年者や障がい者の雇用対策として効果があるため、事業主に対して、事業の周知を行ったが実績がなかったため、今後とも周知に努める必要がある。	0	常用雇用につなげることを目的に、若年者・障がい者を試行的に雇用した事業主に奨励金を交付し、引続き事業の周知を行う。	150	商工観光課			
	同和問題	108	隣保館事業	地域のコミュニティーセンターとしての福祉会館が行う各種事業を通じての交流や人権啓発の推進、地域交流事業、研修会、教養講座等を開催する。	【主催講座】29講座開講 谷吉会館：7講座 七光台会館：9講座 島会館：8講座 関宿会館：5講座 【地域交流】 会館まつり：4館で開催 子ども造形ひろば（8月に谷吉、七光台、関宿会館で開催） 子ども絵画教室（8月に島会館で開催） 【その他事業】各種相談に対応した。また、会館だよりを発行し隣保館事業を地域住民への周知を図った。谷吉会館で地域高齢者を対象として、高齢者の健康増進を目的とし「いきいき体操」を実施した。	これまで福祉会館では、人権啓発をはじめ、相談事業、地域交流事業など差別の解消に向けた隣保館業を展開し、人権意識の高揚に取り組んできた。今後あらゆる人権課題解決のため一層効果的な事業の考量が必要となっている。谷吉会館では地域の高齢者を対象として、高齢者の健康増進を目的とし「いきいき体操」を実施することにより、地域から周辺自治会等の参加者も加わり、地域交流の拡大にも貢献した。	57,440	【主催講座】29講座開講 谷吉会館：7講座 七光台会館：9講座 島会館：8講座 関宿会館：5講座 【地域交流】 会館まつり4館で開催・子ども造形ひろば（谷吉、七光台、関宿会館で8月開催）・子ども絵画教室（島会館で8月開催） 【その他事業】 相談事業及び会館だより発行を実施する。谷吉会館で地域高齢者を対象として、高齢者の健康増進を目的とし「いきいき体操」を実施する。	23,915	人権・男女共同参画推進課			
					109	集会所管理運営	身近な人権教育の場である集会所施設の管理運営費用を措置する。	【各集会所利用件数・利用人数】 ①七光台集会所 247件・5,242人 ②島集会所 200件・3,497人 ③親野井次木集会所 635件・6,115人 ④西町集会所 131件・1,720人	地域住民の集会や、同和教育学習会等の自主活動の場として集会所が利用され、人権意識の高揚が図られるとともに、地域の触れ合いの場としても集会所が活用された。施設が老朽化してきているため、定期的な施設点検を実施し、設備の不具合等諸問題の早期発見に努めていく必要がある。	2,389	身近な人権教育の場である集会所施設の管理運営費用を措置する。	2,106	社会教育課
					110	野田市国際交流協会補助金	協会の主な活動である外国人のための日本語教室の開催や日本人のための外国語講座、外国人と日本人の交流イベント、小学校の国際理解教育支援などを通じて、国際化意識の啓発を図るための補助金を交付する。	8月24日付け補助金交付決定 交付金額：350,000円	補助金の使途は公益に適合しており、国際化意識の啓発を図るため、今後も補助を行う必要がある。	350	協会の主な活動である外国人のための日本語教室の開催や日本人のための外国語講座、外国人と日本人の交流イベント、小学校の国際理解教育支援などを通じて、国際化意識の啓発を図るための補助金を交付する。	350	企画調整課
	外国人	111	外国人生活情報ガイドブック	市ホームページの翻訳サービスを活用した情報提供を通じて、市内に居住する外国人の生活をサポートする。	市内に在住する外国人の生活のサポートのため、平成23年度に作製した日本語・英語併記のガイドブックを配布（平成27年度194冊の配布）。	市内に在住する外国人の生活をサポートするため、情報提供の重要性、提供する情報の多言語化への要望、本市の厳しい財政運営上の問題を勘案し、ガイドブックの発行に替え、市のホームページにおいて実施している翻訳サービスを活用した多言語での生活に必要な情報の提供を、図る必要がある。	0	市内に在住する外国人の生活をサポートするため、市のホームページにおいて生活に必要な情報を掲載していく。	0	企画調整課			
	HIV感染者など	112	思春期教育講演会	エイズ等、性に関する健全な意識の醸成と併せて、思春期の心とからだの健康、いのちの大切さ、性や性感染症予防に関する正しい知識の普及と啓発を図るため、市内の小中学校、高等学校の生徒及び保護者に対し、講演会を実施する。	野田健康福祉センターと共同で開催し、市内小・中学校を会場に思春期教育講演会を開催した。 小学校 10校 704人 中学校 7校 725人	講演会後の児童・生徒へのアンケートより「命の大切さ」、「人への思いやり」等の感想が多く聞かれ好評だった。 ・若年の妊娠や性感染症の増加があり、今後も正しい知識の普及・啓発に努める必要がある。	200	・学校や地域、野田健康福祉センターとの連携を図りながら、今後も思春期教育講演会の開催や啓発を行い正しい知識の普及に努める。 ・親への教育、相談等の支援を行う。 ・望まない妊娠を予防するため、高校入学前の中学生が広く講演会を聞くことができるよう、中学校全体での開催を目指す。	227	保健センター			

人権施策関連事業進捗状況調査表

資料1

計画の目標	施策の方向	事業番号	事業名	事業内容	27年度			28年度		担当課
					実績	評価及び課題	決算見込額(千円)	事業計画	当初予算額(千円)	
各人権課題に対する施策の推進	刑を終えて出所した人	113	社会を明るくする運動	犯罪や非行防止、刑を終えて出所した人の更生などを支援するため、講演会や演奏会等を実施する。	【第65回社会を明るくする運動】 実施日：7月4日（土） 演奏会：木間ヶ瀬中学校吹奏楽部 講演会：講師 吉田たかよし氏 テーマ：成功する人の脳の使い方 会場：興風会館 入場者数：280人	「更生保護」について広く知られていない状態。	1,042	【第66回社会を明るくする運動】 実施日：7月2日（土） 演奏会：木間ヶ瀬・関宿中学校吹奏楽部 講演会：講師 大場久美子氏 テーマ：地域社会に役立つコミュニケーション 会場：興風会館 入場者数：420人	1,215	生活支援課
	インターネットなどによる人権侵害	114	インターネット利用に関する教育（ウイルス対策を含む）	児童・生徒に対して高度情報化社会への対応、情報活用能力の育成を目的に、メールのマナーやサイト利用に関する注意についての学習を実施する。	ネイステクノロジー合同会社との提携により、情報モラルに関する市内小中学校の児童生徒に向けた授業、職員への研修を進めるべく、各校に周知していく。	市内各小中学校において実態に基づいた情報モラル教育が進められてきている。 家庭においても情報モラル教育が広まるよう、情報モラル教育の参観や保護者向け研修を進めていく必要がある。	3,014	ネイステクノロジー合同会社との提携により、情報モラルに関する市内小中学校の児童生徒に向けた授業、職員への研修を進めるべく、各校に周知していく。	3,014	指導課

平成 28 年度 第 1 回野田市人権施策推進協議会

福祉会館等部会資料

人権・男女共同参画推進課

目 次

平成 27 年度野田市福社会館事業報告（総括）	1
4 館全体の概要	
1 開館日数、利用件数、利用人数等	1
2 月別件数及び利用人数（総括）	2
3 曜日別件数及び利用人数の割合（総括）	3
4 時間帯別利用人数割合（総括）	3
5 利用目的別人数（総括）	4
谷吉会館事業報告	5～8
七光台会館事業報告	9～12
島会館事業報告	13～16
関宿会館事業報告	17～20
平成 27 年度野田市立福社会館予算執行状況	21
平成 27 年度野田市集会所利用状況（総括）	22
1 各集会所の利用件数及び利用人数等	22
2 各集会所の月別利用件数及び利用人数等	22
七光台集会所利用状況	23
島集会所利用状況	23

親野井次木集会所利用状況	24
西町集会所利用状況	24
平成27年度野田市集会所予算執行状況	25
平成28年度野田市福社会館事業計画（総括）	26
谷吉会館事業計画	27
七光台会館事業計画	28
島会館事業計画	29
関宿会館事業計画	30
平成28年度野田市立福社会館歳入歳出予算	31
平成28年度野田市集会所歳入歳出予算	32

平成27年度 野田市立福祉会館事業報告(総括)

4館全体の概要

1 開館日数、利用件数、利用人数等

項目	年度	26年度	27年度	増減
	開館日数		300日	299日
利用件数		5,556件	5,744件	188件
利用人数		70,265人	73,020人	2,755人
1日当たりの利用人数		234.2人	244.2人	10人

[自主事業]

事業名	項目	事業内容	26年度		27年度		増減	
			回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数
講座	主催講座	手編、茶道など29講座	475	8,430	508	8,686	33	256
啓発	人権学習会	健康づくりと介護保険	3	124	3	118	0	△6
	講座受講生対象	隣保館事業について	53	1,065	58	1,124	5	59
	会館だより発行	年2回発行(4月・10月)	—	—	—	—	—	—
	小計			56	1,189	61	1,242	5
地域交流	交流活動	会館ふれあいまつり	4	5,864	4	6,584	0	720
	子ども絵画教室	小学生対象(夏休みの思い出)	1	27	1	22	0	△5
	子ども造形ひろば	小学生対象(夏休み工作)	9	178	9	196	0	18
	小計			14	6,069	14	6,802	0
相談	各種相談	日常生活に関する相談等	55	55	61	61	6	6
保健	健康相談	生活、栄養相談・血圧測定等	36	253	36	217	0	△36
	健康づくり料理講習会	生活習慣病予防・食生活改善	1	23	2	47	1	24
	いきいき体操	地域高齢者対象等	18	168	18	158	0	△10
	小計			55	444	56	422	1
自主事業合計			655	16,187	700	17,213	45	1,026

[貸館事業]

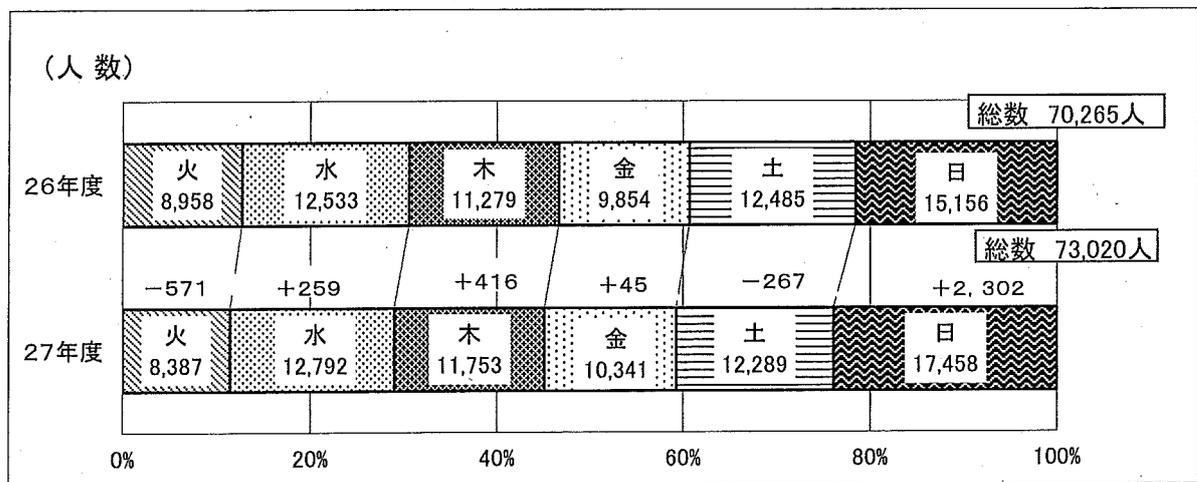
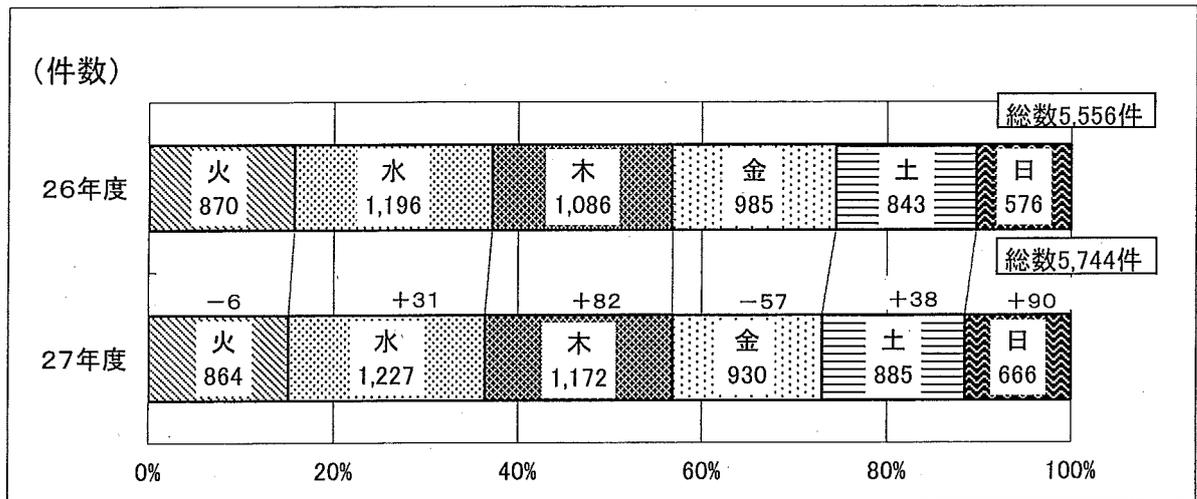
貸館	各種活動	自治会、サークル活動等	4,901	54,078	5,044	55,807	143	1,729
----	------	-------------	-------	--------	-------	--------	-----	-------

△は前年度より減となっているもの

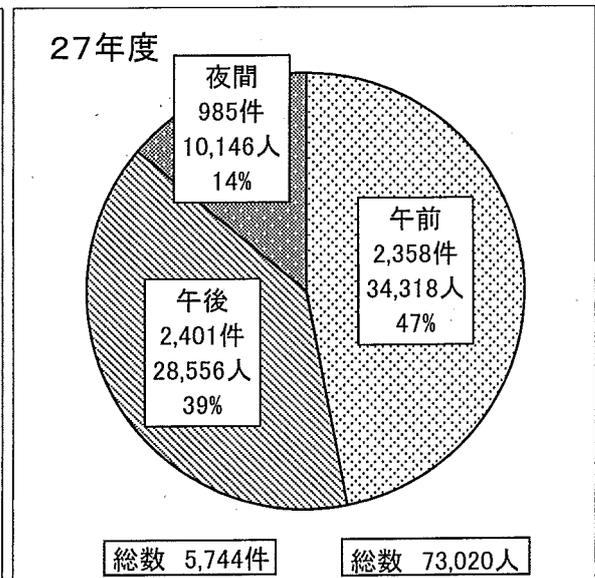
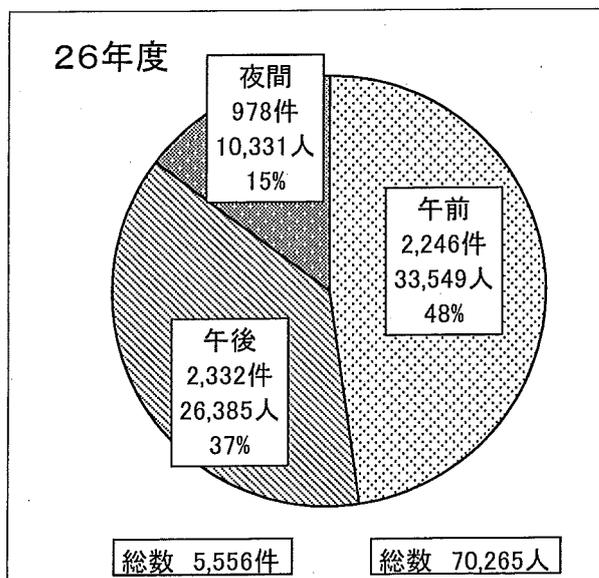
2 月別件数及び利用人数(総括)

項目 年度 月	件 数			人 数			1件当たりの利用人数	
	26年度	27年度	増減	26年度	27年度	増減	26年度	27年度
4月	467	444	△ 23	5,815	5,567	△ 248	12.5	12.5
5月	494	493	△ 1	5,741	6,085	344	11.6	12.3
6月	472	506	34	5,383	5,828	445	11.4	11.5
7月	514	562	48	5,877	6,451	574	11.4	11.5
8月	378	408	30	4,339	4,865	526	11.5	11.9
9月	482	524	42	5,600	5,698	98	11.6	10.9
10月	481	515	34	8,656	9,604	948	18.0	18.6
11月	472	466	△ 6	8,108	8,043	△ 65	17.2	17.3
12月	418	440	22	4,753	4,842	89	11.4	11.0
1月	424	436	12	4,924	4,991	67	11.6	11.4
2月	483	464	△ 19	5,548	5,326	△ 222	11.5	11.5
3月	471	486	15	5,521	5,720	199	11.7	11.8
合 計	5,556	5,744	188	70,265	73,020	2,755	12.6	12.7

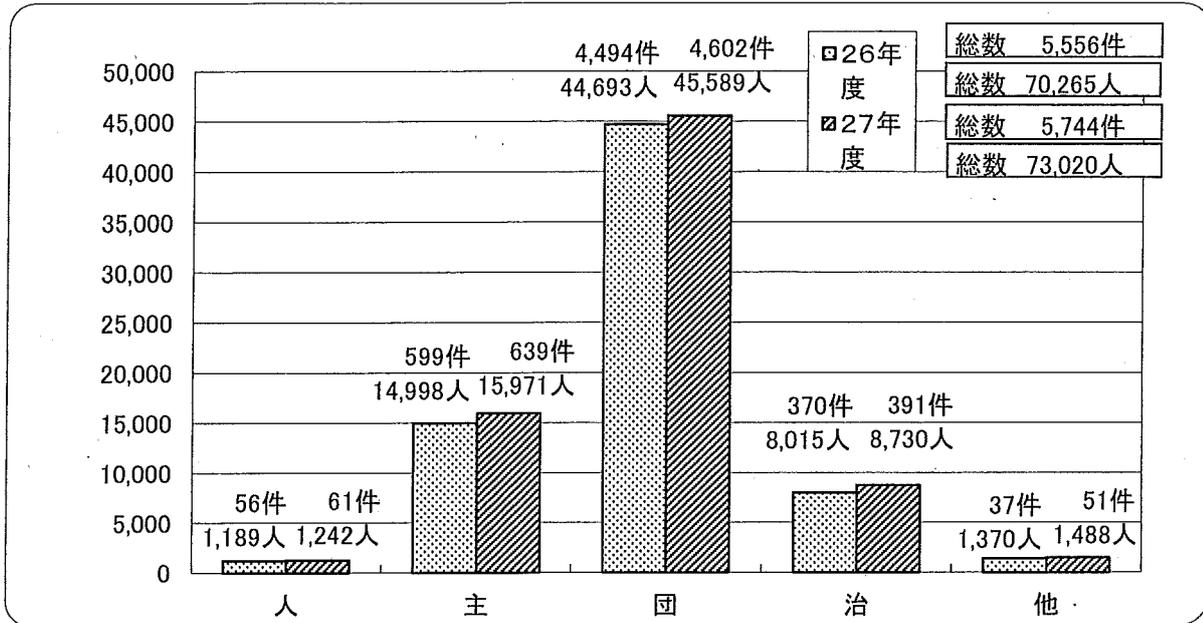
3 曜日別件数及び利用人数の割合(総括)



4 時間帯別利用人数割合(総括)



5 利用目的別人数(総括)



- ◎人: 人権関係 [人権学習会・啓発事業]
- ◎主: 自主事業 [主催講座・会館まつり・子ども造形ひろば、子ども絵画教室
いきいき体操・相談・健康づくり料理講習会・健康相談]
- ◎団: 団体・サークル [カラオケ・リズム体操・囲碁・ダンス・書道・茶道・切り絵・健康体操
社交ダンス・お囃子・絵手紙など]
- ◎治: 自治会関係 [各自治会・子ども会・女性会・いきいきクラブ・消防団・防犯組合
地区社会福祉協議会など]
- ◎他: その他 [結核肺がん検診・狂犬病予防注射など]

平成27年度 野田市立谷吉会館事業報告

1 開館日数、利用件数、利用人数等

年度 項目	26年度	27年度	増減
開館日数	300日	299日	△1日
利用件数	1,035件	1,036件	1件
利用人数	11,599人	12,027人	428人
1日当たりの利用人数	38.7人	40.2人	1.5人

[自主事業]

1. 講座

項目	内容	26年度		27年度		増減	
		回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数
着付	着物を身近なものに	18	172	18	173	0	1
生花	生花の基本から応用まで	18	86	18	117	0	31
パッチワーク	パッチワークの基本から応用まで	18	217	18	242	0	25
書道	毛筆の基本から	18	316	18	345	0	29
茶道	茶道の基本から作法まで	18	233	18	240	0	7
毛糸編	手芸品の創作	18	386	18	384	0	△2
手作りお菓子	手作りを楽しむ	9	93	9	123	0	30
小計		117	1,503	117	1,624	0	121

2. 啓発事業

人権学習会	健康づくりと介護保険	0	0	1	23	1	23
講座受講生対象	隣保館事業について	14	178	14	203	0	25
会館だより発行	年2回発行(4月・10月)	—	—	—	—	—	—
小計		14	178	15	226	1	48

3. 地域交流事業

会館まつり	地域内外の交流と受講生の成果発表	1	750	1	1,320	0	570
子ども造形ひろば	夏休み工作教室(小学生対象)	3	46	3	63	0	17
小計		4	796	4	1,383	0	587

4. 相談事業

相談	各種相談	10	10	12	12	2	2
----	------	----	----	----	----	---	---

5. 保健事業

健康相談	心身の健康に関する相談・栄養相談・血圧測定	12	117	12	116	0	△1
健康づくり料理講習会	エコクッキングでバランス食	1	23	0	0	△1	△23
いきいき体操	地域高齢者対象	18	168	18	158	0	△10
小計		31	308	30	274	△1	△34
自主事業合計		176	2,795	178	3,519	2	724

[貸館事業]

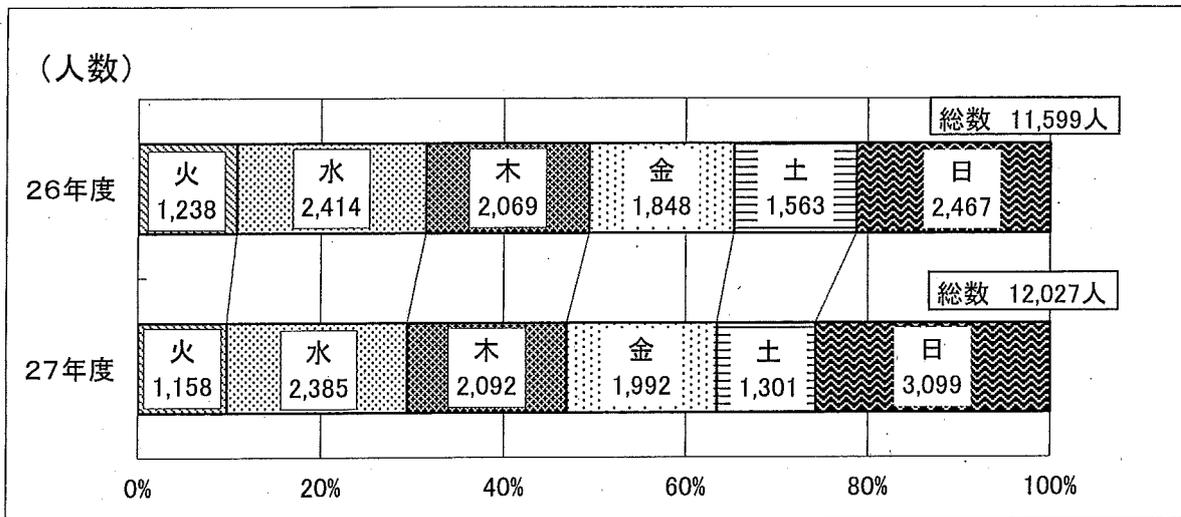
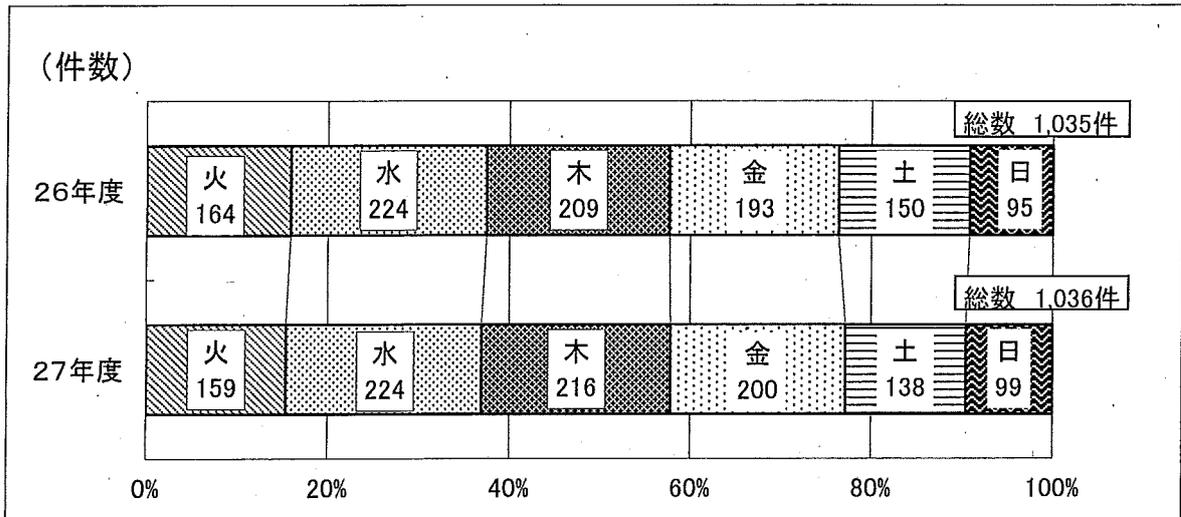
貸館	自治会、サークル活動等	859	8,804	858	8,508	△1	△296
----	-------------	-----	-------	-----	-------	----	------

△は前年度より減となっているもの

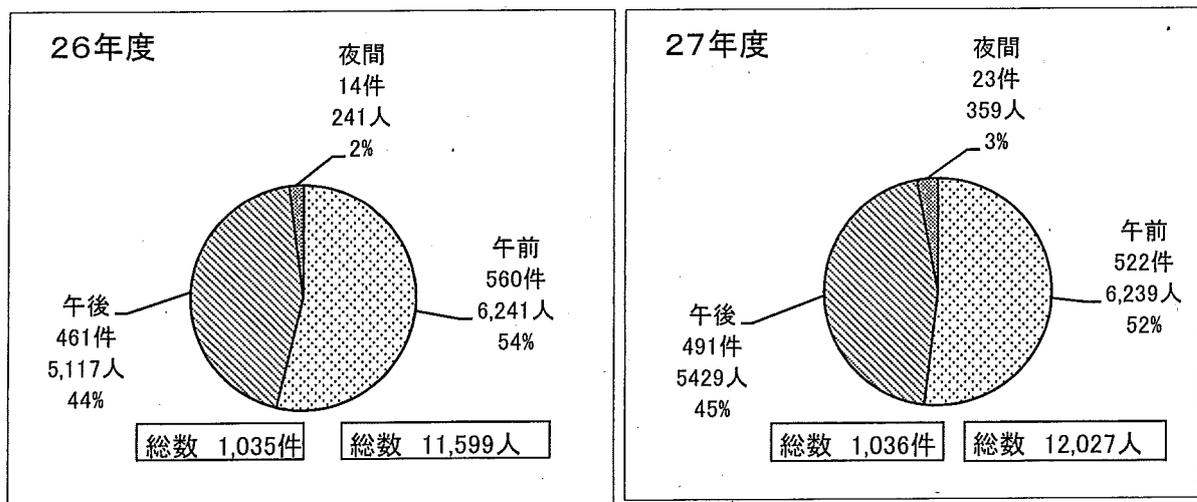
2 月別件数及び利用人数(谷吉会館)

項目 年度 月	件 数			人 数			1件当たりの利用人数		
	26年度	27年度	増 減	26年度	27年度	増 減	26年度	27年度	増 減
4月	87	82	△ 5	971	1,012	41	11.2	12.3	1.1
5月	100	110	10	1,040	1,248	208	10.4	11.3	0.9
6月	96	105	9	1,119	1,171	52	11.7	11.2	△ 0.5
7月	94	108	14	1,078	1,178	100	11.5	10.9	△ 0.6
8月	71	77	6	723	788	65	10.2	10.2	0.0
9月	88	102	14	924	935	11	10.5	9.2	△ 1.3
10月	84	97	13	1,633	2,362	729	19.4	24.4	5.0
11月	85	75	△ 10	821	726	△ 95	9.7	9.7	0.0
12月	75	66	△ 9	803	621	△ 182	10.7	9.4	△ 1.3
1月	81	61	△ 20	787	564	△ 223	9.7	9.2	△ 0.5
2月	99	67	△ 32	1,003	642	△ 361	10.1	9.6	△ 0.5
3月	75	86	11	697	780	83	9.3	9.1	△ 0.2
合 計	1,035	1,036	1	11,599	12,027	428	11.2	11.6	0.4

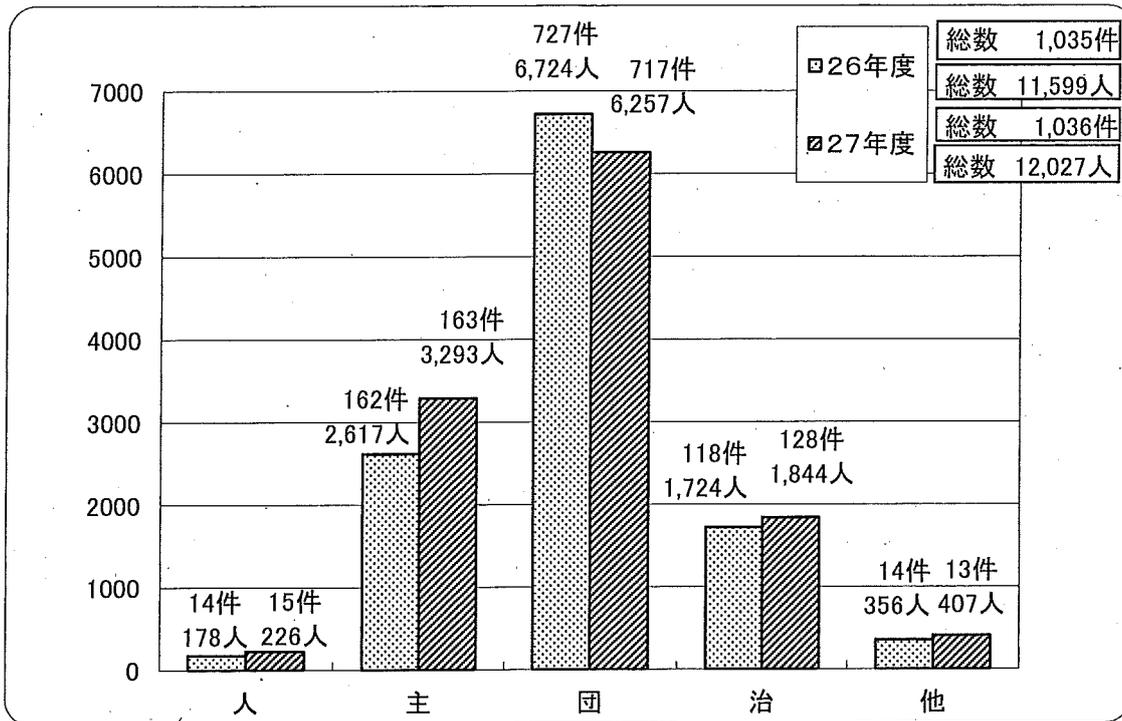
3 曜日別件数及び利用人数の割合(谷吉会館)



4 時間帯別利用人数割合(谷吉会館)



5 利用目的別人数(谷吉会館)



◎人:人権関係

〔 人権学習会・啓発事業 〕

◎主:自主事業

〔 着付・生花・パッチワーク・書道・茶道・毛糸編・手作りお菓子
いきいき体操・子ども造形ひろば
健康相談・相談事業・会館まつり 〕

◎団:団体・サークル

〔 カラオケ・リズム体操・囲碁・書道・茶道・健康体操
社交ダンス・絵手紙・健康麻雀・自彊術など 〕

◎治:自治会関係

〔 谷吉区(各自治会・子ども会・女性会・いきいきクラブ・防犯組合
地区社会福祉協議会・消防団)・日の出町自治会など 〕

◎他:その他

〔 結核肺がん検診・狂犬病予防注射・七光小教員・子ども館など 〕

平成27年度 野田市立七光台会館事業報告

1 開館日数、利用件数、利用人数等

年度 項目	26年度	27年度	増 減
開 館 日 数	300 日	299 日	△ 1 日
利 用 件 数	1,693 件	1,731 件	38 件
利 用 人 数	26,684 人	26,596 人	△ 88 人
1日当たりの利用人数	88.9 人	88.9 人	0.0 人

[自主事業]

1. 講座

項 目	内 容	26年度		27年度		増 減	
		回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数
茶 道	茶道の基本から作法まで	18	259	18	251	0	△ 8
手 編	手編み・文化刺繍など	18	333	18	311	0	△ 22
生 花	生花の基本から応用まで	18	313	17	264	△ 1	△ 49
書 道	毛筆の基本から	18	400	18	209	0	△ 191
カ ラ オ ケ	みんなで声を出して歌う	18	1,181	18	1,042	0	△ 139
ヨ ー ガ	健康と精神的な安らぎを求めて	18	269	18	241	0	△ 28
リ ズ ム 体 操	音楽に合わせて体を動かす	18	519	18	525	0	6
パ ッ チ ワ ーク	小さな布を素敵な小物に作る	18	342	18	343	0	1
油 絵	油絵の基本から学ぶ	18	209	15	141	△ 3	△ 68
小 計		162	3,825	158	3,327	△ 4	△ 498

2. 啓発事業

人 権 学 習 会	健康づくりと介護保険	1	33	0	0	△ 1	△ 33
講 座 受 講 生 対 象	隣保館事業について	18	468	18	408	0	△ 60
会 館 だ よ り 発 行	年2回発行(4月・10月)	—	—	—	—	—	—
小 計		19	501	18	408	△ 1	△ 93

3. 地域交流事業

会 館 ま つ り	地域内外の交流と受講生の成果発表	1	2,436	1	2,456	0	20
子 ども 造 形 ひ ろ ば	夏休み工作教室(小学生対象)	3	51	3	53	0	2
小 計		4	2,487	4	2,509	0	22

4. 相談事業

相 談	各種相談	23	23	20	20	△ 3	△ 3
-----	------	----	----	----	----	-----	-----

5. 保健事業

健 康 相 談	心身の健康に関する相談・栄養相談・血圧測定	12	56	12	40	0	△ 16
健康づくり料理講習会	コレステロールと食生活 ・食事から始める美肌作り	0	0	2	47	2	47
小 計		12	56	14	87	2	31
自 主 事 業 合 計		220	6,892	214	6,351	△ 6	△ 541

[貸館事業]

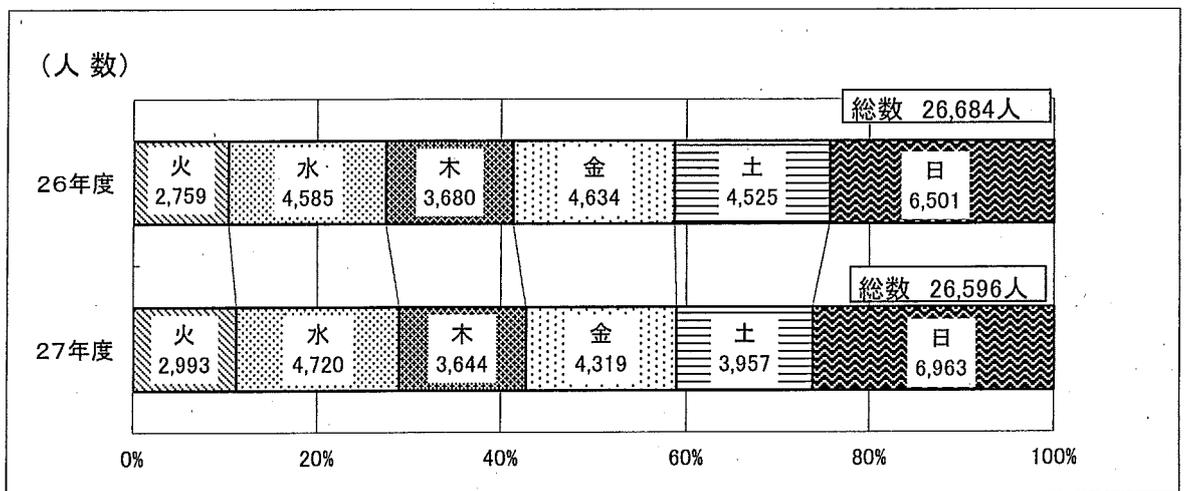
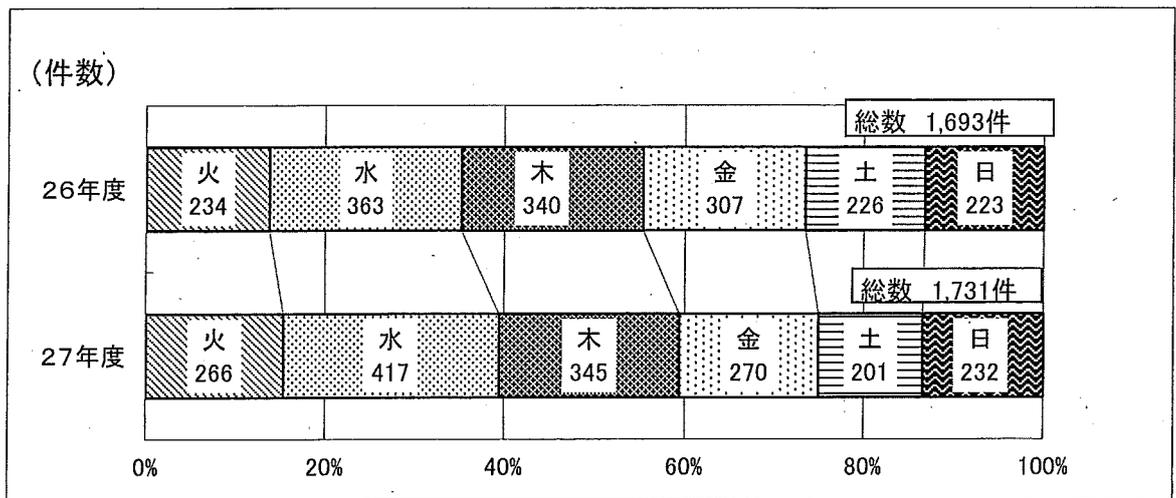
貸 館	自治会、サークル活動等	1,473	19,792	1,517	20,245	44	453
-----	-------------	-------	--------	-------	--------	----	-----

△は前年度より減となっているもの

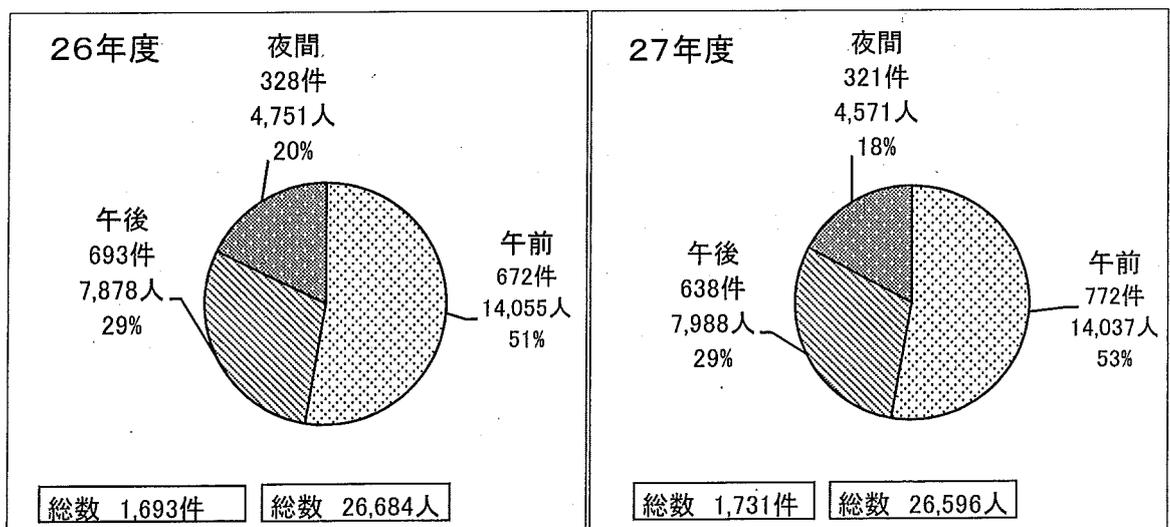
2 月別件数及び利用人数(七光台会館)

項目 年度 月	件 数			人 数			1件当たりの利用人数		
	26年度	27年度	増 減	26年度	27年度	増 減	26年度	27年度	増 減
4月	133	141	8	2,035	1,942	△ 93	15.3	13.8	△ 1.5
5月	151	147	△ 4	2,223	2,250	27	14.7	15.3	0.6
6月	136	161	25	1,791	2,178	387	13.2	13.5	0.3
7月	149	168	19	2,044	2,392	348	13.7	14.2	0.5
8月	109	122	13	1,682	2,026	344	15.4	16.6	1.2
9月	154	161	7	2,041	2,004	△ 37	13.3	12.4	△ 0.9
10月	134	138	4	4,317	4,155	△ 162	32.2	30.1	△ 2.1
11月	151	140	△ 11	2,243	2,073	△ 170	14.9	14.8	△ 0.1
12月	138	132	△ 6	1,841	1,648	△ 193	13.3	12.5	△ 0.8
1月	132	145	13	1,909	1,921	12	14.5	13.2	△ 1.3
2月	161	143	△ 18	2,260	2,008	△ 252	14.0	14.0	0.0
3月	145	133	△ 12	2,298	1,999	△ 299	15.8	15.0	△ 0.8
合 計	1,693	1,731	38	26,684	26,596	△ 88	15.8	15.4	△ 0.4

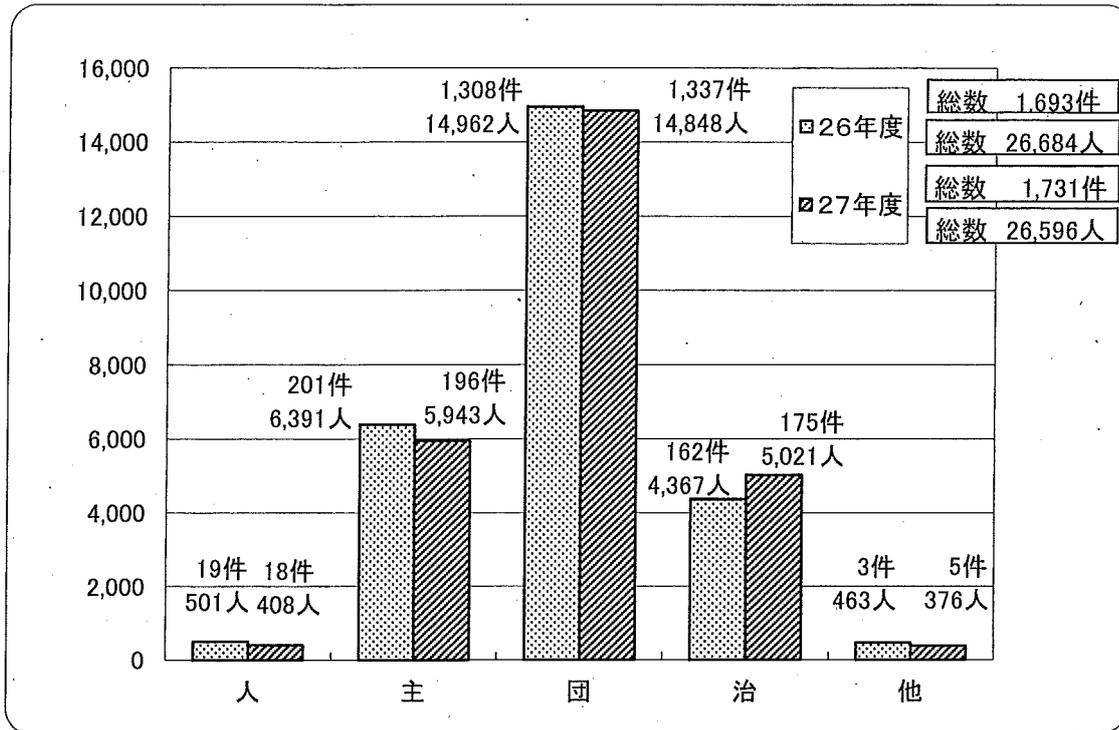
3 曜日別件数及び利用人数の割合(七光台会館)



4 時間帯別利用人数割合(七光台会館)



5 利用目的別人数(七光台会館)



◎人: 人権関係

〔 人権学習会・啓発事業 〕

◎主: 自主事業

〔 ヨーガ・手編・パッチワーク・リズム体操・書道・茶道・生花・油絵
カラオケ・子ども造形ひろば・会館まつり・健康づくり料理講習会
健康相談・相談事業 〕

◎団: 団体・サークル

〔 各種サークル・ガールスカウト・交通安全協会・小中学校PTA
地区社協・消防団・防犯など 〕

◎治: 自治会関係

〔 七光台自治会・いきいきクラブ・子ども会育成部・体育部・祭事連
お囃子保存会など 〕

◎他: その他

〔 結核肺がん検診・狂犬病予防注射など 〕

平成27年度 野田市立島会館事業報告

1 開館日数、利用件数、利用人数等

年度 項目	26年度	27年度	増減
開館日数	300日	299日	△1日
利用件数	1,372件	1,370件	△2件
利用人数	19,657人	19,604人	△53人
1日当たりの利用人数	65.5人	65.6人	0.1人

[自主事業]

1. 講座

項目	内容	26年度		27年度		増減	
		回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数
民謡	民謡の基本から応用まで	18	167	18	146	0	△21
茶道	茶道の基本から作法まで	18	311	18	284	0	△27
書道	書に親しみながら学ぶ	18	373	18	340	0	△33
大正琴	大正琴の基本から	18	109	18	107	0	△2
生花	生花の基本から応用まで	18	164	18	192	0	28
手編	編み物の基本から応用まで	18	295	18	265	0	△30
囲碁	入門及び実践講座	18	188	18	132	0	△56
カラオケ	楽しく歌おう	18	833	18	866	0	33
小計		144	2,440	144	2,332	0	△108

2. 啓発事業

人権学習会	健康づくりと介護保険	1	51	1	45	0	△6
講座受講生対象	隣保館事業について	16	352	16	350	0	△2
会館だより発行	年2回発行(4月・10月)	—	—	—	—	—	—
小計		17	403	17	395	0	△8

3. 地域交流事業

会館まつり	地域内外の交流と受講生の成果発表	1	2,220	1	2,250	0	30
子ども絵画教室	夏休みの思い出を絵に(小学生対象)	1	27	1	22	0	△5
小計		2	2,247	2	2,272	0	25

4. 相談事業

相談	各種相談	13	13	23	23	10	10
----	------	----	----	----	----	----	----

5. 保健事業

健康相談	心身の健康に関する相談・栄養相談・血圧測定	12	80	12	61	0	△19
自主事業合計		188	5,183	198	5,083	10	△100

[貸館事業]

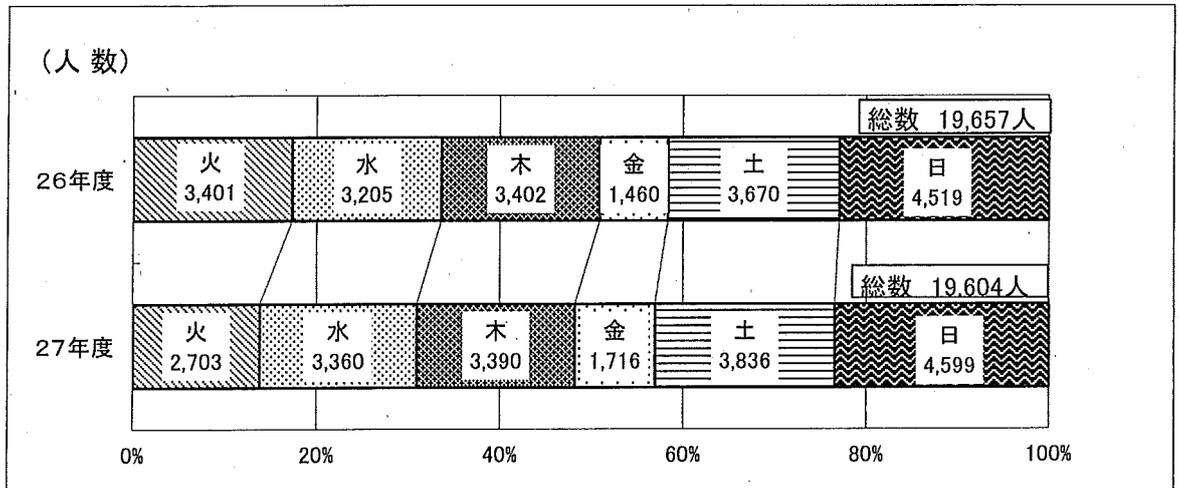
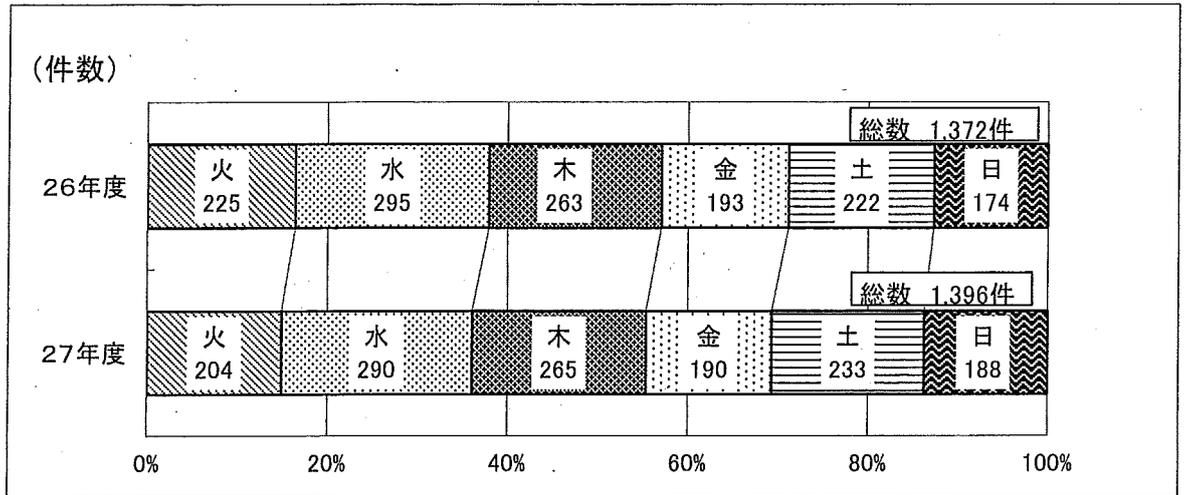
貸館	自治会、サークル活動等	1,184	14,474	1,172	14,521	△12	47
----	-------------	-------	--------	-------	--------	-----	----

△は前年度より減となっているもの

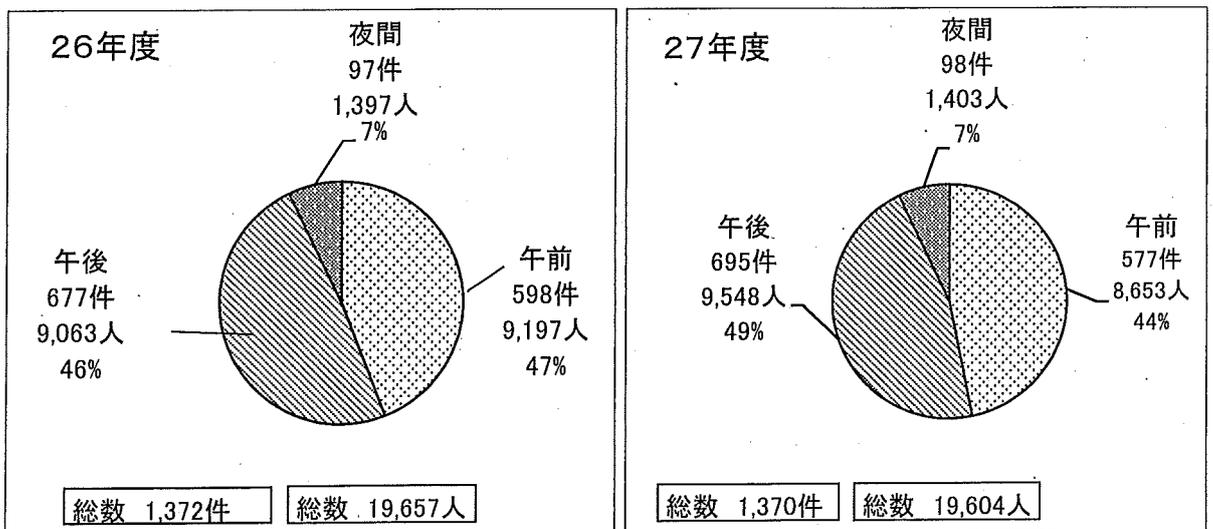
2 月別件数及び利用人数(島会館)

項目 年度 月	件 数			人 数			1件当たりの利用人数		
	26年度	27年度	増 減	26年度	27年度	増 減	26年度	27年度	増 減
4月	128	107	△ 21	1,837	1,656	△ 181	14.4	15.5	1.1
5月	117	115	△ 2	1,427	1,431	4	12.2	12.4	0.2
6月	112	115	3	1,419	1,388	△ 31	12.7	12.1	△ 0.6
7月	134	129	△ 5	1,633	1,545	△ 88	12.2	12.0	△ 0.2
8月	89	90	1	1,064	990	△ 74	12.0	11.0	△ 1.0
9月	119	120	1	1,606	1,479	△ 127	13.5	12.3	△ 1.2
10月	128	128	0	1,674	1,835	161	13.1	14.3	1.2
11月	114	110	△ 4	3,519	3,441	△ 78	30.9	31.3	0.4
12月	106	117	11	1,311	1,492	181	12.4	12.8	0.4
1月	105	106	1	1,434	1,406	△ 28	13.7	13.3	△ 0.4
2月	103	118	15	1,398	1,482	84	13.6	12.6	△ 1.0
3月	117	115	△ 2	1,335	1,459	124	11.4	12.7	1.3
合 計	1,372	1,370	△ 2	19,657	19,604	△ 53	14.3	14.3	0.0

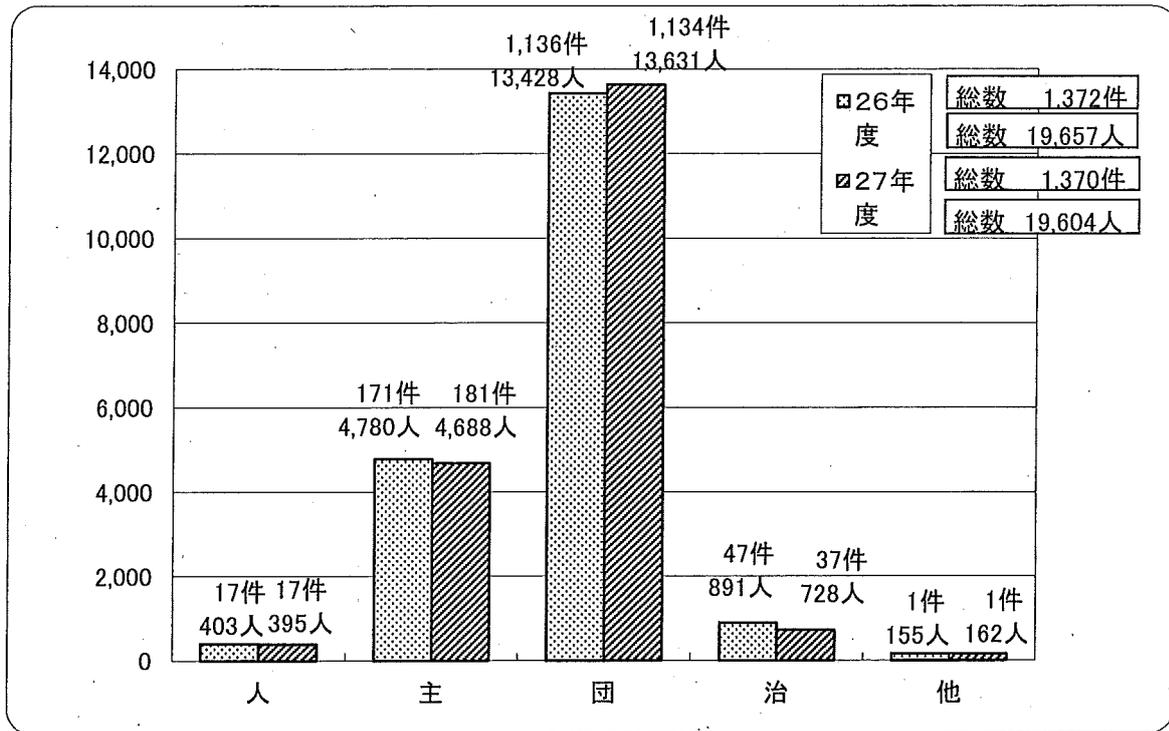
3 曜日別件数及び利用人数の割合(島会館)



4 時間帯別利用人数割合(島会館)



5 利用目的別人数(島会館)



- ◎人:人権関係 [人権学習会・啓発事業]
- ◎主:自主事業 [民謡・茶道・書道・大正琴・生花・手編・囲碁・カラオケ・夏休み子ども
絵画教室・会館まつり・健康相談・各種相談]
- ◎団:団体・サークル [各種サークル(囲碁・将棋・カラオケ・水彩画・折り紙・大正琴・舞踊
ヨガ・健康体操など)・南部第2地区社協・保健推進員連絡会など]
- ◎治:自治会関係 [島自治会・南部第二自治会・交通公社うめさと自治会・東大崎自治会
大崎自治会・みどり団地自治会・いきいきクラブなど]
- ◎他:その他 [結核肺がん検診]

平成27年度 野田市立関宿会館事業報告

1 開館日数、利用件数、利用人数等

年度 項目	26年度	27年度	増 減
開 館 日 数	300 日	299 日	△ 1 日
利 用 件 数	1,456 件	1,607 件	151 件
利 用 人 数	12,325 人	14,793 人	2,468 人
1日当たりの利用人数	41.1 人	49.5 人	8.4 人

[自主事業]

1. 講座

項 目	内 容	26年度		27年度		増 減	
		回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数
書 道	毛筆を使った書き方を学ぶ	18	239	17	306	△ 1	67
料 理	前期:中華料理 後期:和食料理	16	220	18	322	2	102
ハワイアン・フラ	フラを通して心と体を癒し、健康を保つ	18	203	18	228	0	25
手 編	ベスト、セーター等を編む	0	0	18	292	18	292
絵 手 紙	季節の野菜、果物など身近なものを題材にして描く	0	0	18	255	18	255
小 計		52	662	89	1,403	37	741

2. 啓発事業

人 権 学 習 会	健康づくりと介護保険	1	40	1	50	0	10
講座受講生対象	隣保館事業について	5	67	10	163	5	96
会館だより発行	年2回発行(4月・11月)	—	—	—	—	—	—
小 計		6	107	11	213	5	106

3. 地域交流事業

会 館 ま つ り	地域内外の交流と受講生の成果発表	1	458	1	558	0	100
子ども造形ひろば	夏休み工作教室(小学生対象)	3	81	3	80	0	△ 1
小 計		4	539	4	638	0	99

4. 相談事業

相 談	各種相談	9	9	6	6	△ 3	△ 3
自主事業合計		71	1,317	110	2,260	39	943

[貸館事業]

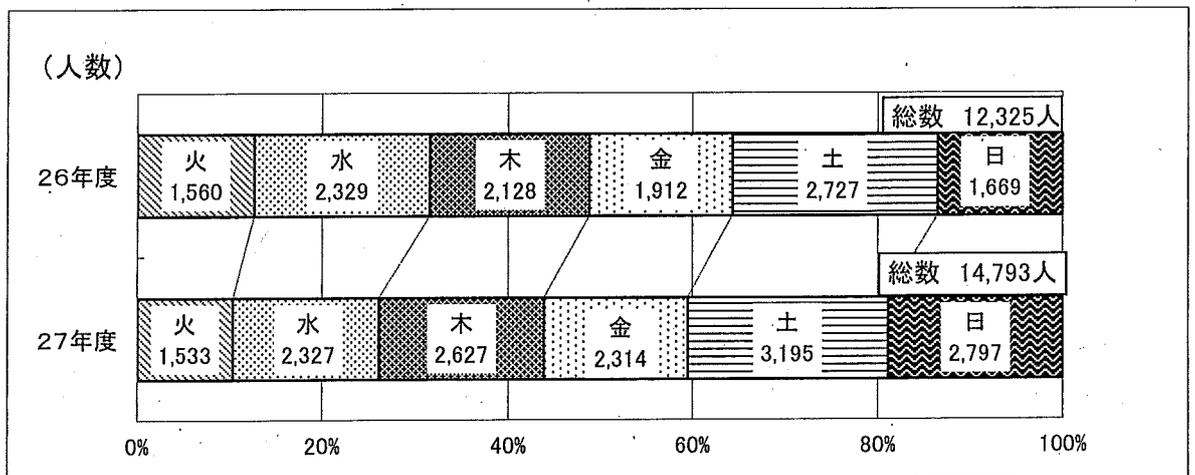
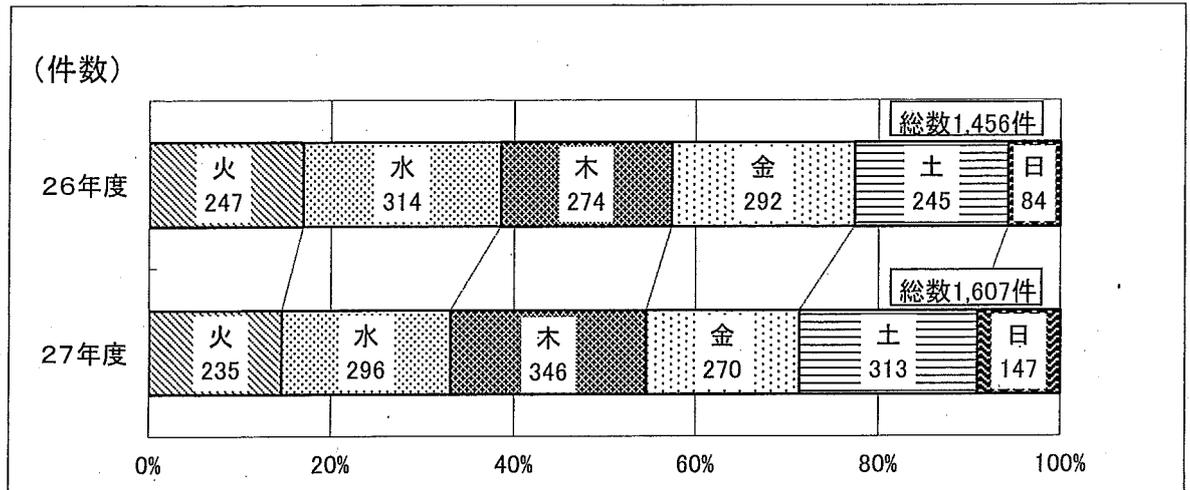
貸 館	自治会、サークル活動等	1,385	11,008	1,497	12,533	112	1,525
-----	-------------	-------	--------	-------	--------	-----	-------

△は前年度より減となっているもの

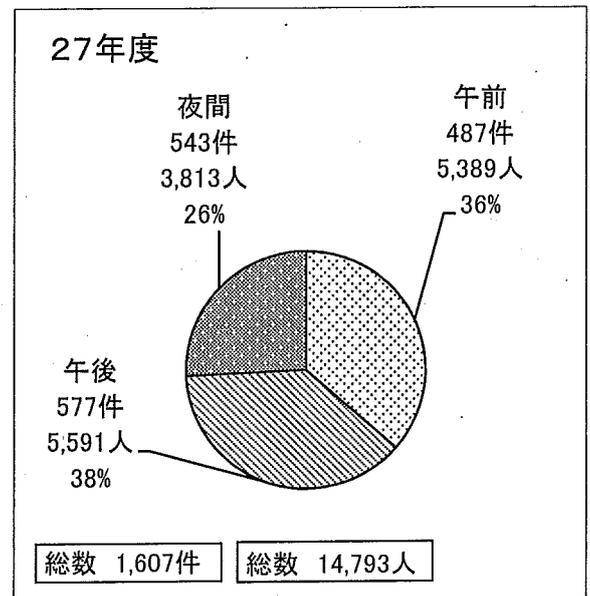
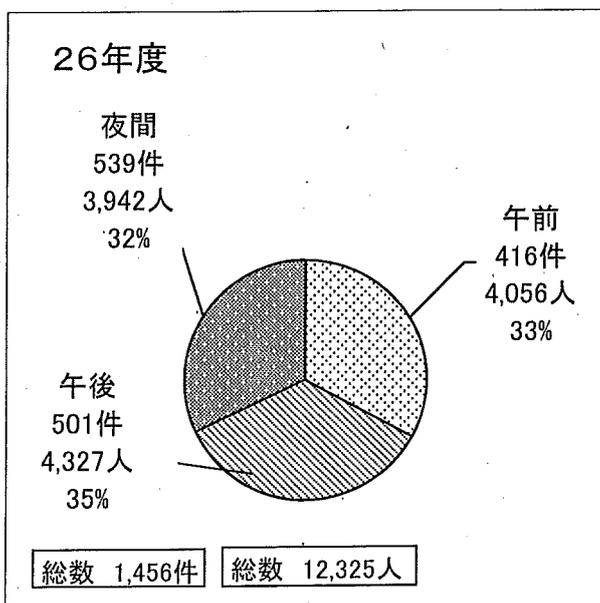
2 月別件数及び利用人数(関宿会館)

項目 年度 月	件 数			人 数			1件当たりの利用人数		
	26年度	27年度	増 減	26年度	27年度	増 減	26年度	27年度	増 減
4月	119	114	△ 5	972	957	△ 15	8.2	8.4	0.2
5月	126	121	△ 5	1,051	1,156	105	8.3	9.6	1.3
6月	128	125	△ 3	1,054	1,091	37	8.2	8.7	0.5
7月	137	157	20	1,122	1,336	214	8.2	8.5	0.3
8月	109	119	10	870	1,061	191	8.0	8.9	0.9
9月	121	141	20	1,029	1,280	251	8.5	9.1	0.6
10月	135	152	17	1,032	1,252	220	7.6	8.2	0.6
11月	122	141	19	1,525	1,803	278	12.5	12.8	0.3
12月	99	125	26	798	1,081	283	8.1	8.6	0.5
1月	106	124	18	794	1,100	306	7.5	8.9	1.4
2月	120	136	16	887	1,194	307	7.4	8.8	1.4
3月	134	152	18	1,191	1,482	291	8.9	9.8	0.9
合 計	1,456	1,607	151	12,325	14,793	2,468	8.5	9.2	0.7

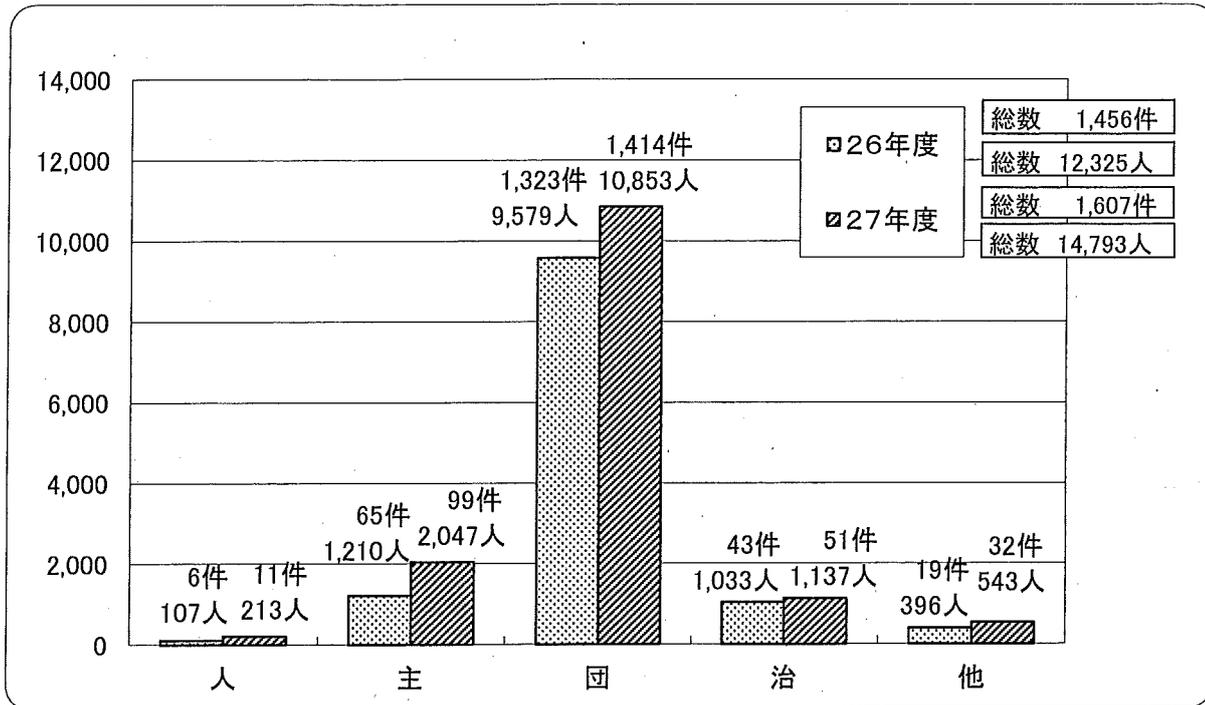
3 曜日別件数及び利用人数の割合(関宿会館)



4 時間帯別利用人数割合(関宿会館)



5 利用目的別人数(関宿会館)



- ◎人: 人権関係 [人権学習会・啓発事業]
- ◎主: 自主事業 [書道・料理・ハワイアンフラ・手編・絵手紙・子ども造形ひろば・相談事業・会館ふれあいまつりなど]
- ◎団: 団体・サークル [卓球・カラオケ・体操・ハワイアンフラ・社交ダンス・日本舞踊・三味線民謡・七宝焼・バンド・美術創作・その他団体]
- ◎治: 自治会関係 [次木2・親野井2・羽貫1・羽貫2・羽貫3・やまゆり会・花園など]
- ◎他: その他 [子ども館など]

平成27年度 野田市立福祉会館予算執行状況

歳入

(単位:円)

款	項	目	節	予算現額	収入済額	説明
県支出金	県補助金	民生費補助金	社会福祉費補助金 (谷吉・七光台島・関宿会館運営費補助金)	27,633,000	27,624,000	運営費等補助金 8,858千円×4館×3/4 休日等閉館事業 5,992円×51日×4館×3/4 社会調査及び研究事業の充実 179,286円×3/4
			社会福祉施設等設備整備補助金	15,080,000	15,079,000	谷吉会館外壁等改修工事 31,860,000円×63.1042% 20,105,000円×3/4
諸収入	雑入	雑入	雑入	57,000	73,507	電話料徴収金 島 14,550円・関宿 70円 自動販売機電気料 島 18,367円・関宿 40,520円
合 計				42,770,000	42,776,507	

歳出

(単位:円)

款項目	節	予算現額	支出済額	残 額	説明
社会福祉費	報 償 費	4,737,000	4,527,665	209,335	各種講座講師謝礼等
福祉会館費	旅 費	137,000	132,864	4,136	普通旅費
	需 用 費	8,087,000	7,696,741	390,259	
	消耗品費	965,883	951,010	14,873	各会館・会館まつり用消耗品
	燃 料 費	1,384,191	1,255,476	128,715	ガソリン・灯油・LPガス
	食 糧 費	820,776	815,864	4,912	会館まつり贈い等
	印刷製本費	24,935	10,664	14,271	カラープリント
	電 気 料	3,338,545	3,265,282	73,263	電気料
	上下水道料	487,034	477,162	9,872	上下水道料
	施設修繕料	581,688	581,688	0	施設修繕、ガス湯沸かし器取替修繕(関宿会館)
	物品修繕料	304,223	210,820	93,403	コピーパフォーマンス料他
	車両修繕料	179,725	128,775	50,950	車検整備・車両修繕
	役 務 費	641,000	581,463	59,537	
	通信運搬費	352,000	329,604	22,396	電話料・切手代
	手 数 料	188,000	152,384	35,616	各種手数料(浄化槽法定点検、防火対象物点検等)
	保 険 料	101,000	99,475	1,525	各種保険(建物、車両)
	委 託 料	9,163,000	9,093,565	69,435	
	設備保守点検	976,000	974,160	1,840	消防設備・冷暖房設備・自動ドア
	警 備	499,000	497,664	1,336	機械警備
	浄化槽維持	456,000	446,709	9,291	浄化槽維持管理
	廃棄物収集	592,000	590,400	1,600	廃棄物収集
	特殊建築物調査等	271,000	270,000	1,000	特殊建築物調査等
	産業廃棄物運搬処理	37,028	26,420	10,608	産業廃棄物運搬処理
	施設管理	6,144,000	6,104,152	39,848	施設管理(夜間・月・火・祝日)、清掃等業務
	植木剪定	148,972	145,180	3,792	植木剪定
	会館まつり放送	39,000	38,880	120	会館まつり放送
	使用料及び賃借料	2,151,000	2,145,475	5,525	物品借上・借地料・複写機借上・テレビ受信料
	備 品 購 入 費	57,000	55,900	1,100	掃除機、デジタルカメラ
	工 事 請 負 費	32,498,000	32,447,520	50,480	谷吉会館外壁等改修工事(外壁改修工事、玄関段差解消及び自動ドア設置、トイレ改修及び多目的トイレ設置工事)、会館案内標識設置工事、警備センサー改修工事、浄化槽埋め戻し工事
	負担金補助及び交付金	762,000	752,000	10,000	千葉県隣保館連絡協議会負担金等
	公 課 費	7,000	6,600	400	自動車重量税 谷吉会館
	合 計	58,240,000	57,439,793	800,207	

平成27年度 野田市集会所利用状況(総括)

1 各集会所の利用件数及び利用人数等

項目 集会所名	件数			人数		
	26年度	27年度	増減	26年度	27年度	増減
七光台	222	247	25	3,581	5,242	1,661
島	177	200	23	3,273	3,497	224
親野井次木	622	635	13	5,772	6,115	343
西町	164	131	△ 33	1,596	1,720	124
合計	1,185	1,213	28	14,222	16,574	2,352

2 各集会所の月別利用件数及び利用人数等

項目 月	件数			人数		
	26年度	27年度	増減	26年度	27年度	増減
4月	92	87	△ 5	963	982	19
5月	101	96	△ 5	993	1,212	219
6月	104	105	1	1,520	1,540	20
7月	113	122	9	1,515	2,275	760
8月	102	108	6	1,048	1,485	437
9月	97	100	3	1,121	1,280	159
10月	109	121	12	968	1,325	357
11月	96	106	10	2,118	2,300	182
12月	91	104	13	916	1,182	266
1月	89	82	△ 7	802	919	117
2月	96	88	△ 8	999	911	△ 88
3月	95	94	△ 1	1,259	1,163	△ 96
合計	1,185	1,213	28	14,222	16,574	2,352

平成27年度 野田市七光台集会所利用状況

月別利用件数及び利用人数

項目 年度 月	件数			人数			1件あたりの利用人数	
	26年度	27年度	増減	26年度	27年度	増減	26年度	27年度
4月	12	14	2	141	194	53	12	14
5月	17	21	4	268	353	85	16	17
6月	21	24	3	384	506	122	18	21
7月	24	28	4	610	923	313	25	33
8月	30	30	0	434	644	210	14	21
9月	22	23	1	312	547	235	14	24
10月	24	24	0	296	440	144	12	18
11月	12	28	16	115	502	387	10	18
12月	17	15	△ 2	350	453	103	21	30
1月	13	12	△ 1	191	242	51	15	20
2月	14	15	1	225	256	31	16	17
3月	16	13	△ 3	255	182	△ 73	16	14
合計	222	247	25	3,581	5,242	1,661	16	21

平成27年度 野田市島集会所利用状況

月別利用件数及び利用人数

項目 年度 月	件数			人数			1件あたりの利用人数	
	26年度	27年度	増減	26年度	27年度	増減	26年度	27年度
4月	20	19	△ 1	264	286	22	13	15
5月	14	17	3	138	289	151	10	17
6月	17	18	1	460	264	△ 196	27	15
7月	16	17	1	253	386	133	16	23
8月	12	19	7	160	295	135	13	16
9月	13	13	0	197	167	△ 30	15	13
10月	13	19	6	154	230	76	12	12
11月	16	18	2	924	712	△ 212	58	40
12月	14	17	3	170	240	70	12	14
1月	14	12	△ 2	176	199	23	13	17
2月	13	15	2	161	179	18	12	12
3月	15	16	1	216	250	34	14	16
合計	177	200	23	3,273	3,497	224	18	17

平成27年度 野田市親野井次木集会所利用状況
月別利用件数及び利用人数

項目 年度 月	件数			人数			1件あたりの利用人数	
	26年度	27年度	増減	26年度	27年度	増減	26年度	27年度
4月	51	46	△ 5	483	430	△ 53	9	9
5月	54	45	△ 9	477	450	△ 27	9	10
6月	52	53	1	467	499	32	9	9
7月	56	63	7	502	593	91	9	9
8月	47	48	1	368	417	49	8	9
9月	49	55	6	433	452	19	9	8
10月	61	65	4	468	532	64	8	8
11月	55	53	△ 2	974	980	6	18	18
12月	42	53	11	297	390	93	7	7
1月	45	50	5	340	437	97	8	9
2月	53	49	△ 4	421	380	△ 41	8	8
3月	57	55	△ 2	542	555	13	10	10
合計	622	635	13	5,772	6,115	343	9	10

平成27年度 野田市西町集会所利用状況
月別利用件数及び利用人数

項目 年度 月	件数			人数			1件あたりの利用人数	
	26年度	27年度	増減	26年度	27年度	増減	26年度	27年度
4月	9	8	△ 1	75	72	△ 3	8	9
5月	16	13	△ 3	110	120	10	7	9
6月	14	10	△ 4	209	271	62	15	27
7月	17	14	△ 3	150	373	223	9	27
8月	13	11	△ 2	86	129	43	7	12
9月	13	9	△ 4	179	114	△ 65	14	13
10月	11	13	2	50	123	73	5	9
11月	13	7	△ 6	105	106	1	8	15
12月	18	19	1	99	99	0	6	5
1月	17	8	△ 9	95	41	△ 54	6	5
2月	16	9	△ 7	192	96	△ 96	12	11
3月	7	10	3	246	176	△ 70	35	18
合計	164	131	△ 33	1,596	1,720	124	10	13

平成27年度 野田市集会所予算執行状況

歳入

(単位:円)

款	項	目	節	予算現額	収入済額	説明
諸収入	雑入	雑入	雑入	300	30	電話料徴収金

歳出

(単位:円)

款項目	節	予算現額	支出済額	残額	説明
教育費	需用費	835,000	771,470	63,530	
社会教育費	消耗品費	42,752	9,661	33,091	集会所用消耗品
集会所費	燃料費	64,000	62,544	1,456	ガス、灯油
	電気料	642,000	613,017	28,983	電気料
	上下水道料	86,248	86,248	0	上下水道料
	役務費	173,000	172,850	150	
	通信運搬費	153,147	153,147	0	電話料(機械警備)
	手数料	16,000	16,000	0	浄化槽法定検査手数料
	保険料	3,853	3,703	150	建物総合損害共済分担金
	委託料	909,000	907,440	1,560	
	施設管理委託料	645,000	645,000	0	集会所管理業務委託料
	警備委託料	210,000	209,952	48	警備委託料
	浄化槽維持管理委託料	54,000	52,488	1,512	浄化槽維持管理委託料
	使用料及び賃借料	240,000	238,635	1,365	
	借地料	195,000	195,000	0	集会所敷地借地料
	テレビ受信料	45,000	43,635	1,365	テレビ受信料
	工事請負費	278,000	277,560	440	
	トイレ改修工事	278,000	277,560	440	七光台集会所男子トイレ便器改修工事
	備品購入費	24,000	21,189	2,811	
	図書	24,000	21,189	2,811	社会人権啓発図書
	合計	2,459,000	2,389,144	69,856	

※ 需用費の上下水道料については、当初予算に不足が生じたため、同じ需用費の消耗品費の残額で対応しております。

※ 役務費の通信運搬費については、当初予算に不足が生じたため、同じ役務費の保険料の残額で対応しております。

平成28年度 野田市立福祉会館事業計画(総括)

1 各種事業(4館全体の概要)

事業名	項目	回数	対象者	事業内容
啓 発	各種講座(開講・閉講式)	58	受講生	隣保館事業について
	人権学習会	3	住民・受講生	社会教育課と共催
	会館だより発行	8	住 民	
地域交流	交流活動	4	住民・受講生	会館ふれあいまつり (開催予定 谷吉10/23、七光台 10/16、島11/13、関宿11/20)
相 談	各種相談	随時	住 民	
保健相談	健康相談	36	住 民	保健師等による生活、栄養・血 圧測定
	健康づくり料理講習会	1	住 民	生活習慣病予防・食生活改善
	いきいき体操(谷吉会館)	16	地域高齢者	健康増進体操

2 各種講座

	講座名	回数	定員		講座名	回数	定員
谷吉会館	着 付	16	16	島会館	民 謡	16	20
	パッチワーク	16	16		茶 道	16	20
	書 道	16	20		書 道	16	25
	手作りお菓子	8	16		大 正 琴	16	20
	茶 道	16	15		生 花	16	20
	手 編	16	15		手 編	16	30
	生 花	16	15		囲 碁	16	20
七光台会館	ヨ ー ガ	16	20	カ ラ オ ケ	16	60	
	手 編	16	15	関宿会館	書 道	16	30
	パッチワーク	16	20		料 理	16	18
	リズム体操	16	30		ハワイアンフラ	16	25
	茶 道	16	25		手 編	16	18
	カ ラ オ ケ	16	80		絵 手 紙	16	20
	油 絵	16	20		合 計	456	709
	書 道	16	30				
	生 花	16	30				

3 その他

会館名	名 称	回数	定員
谷 吉 会 館	子ども造形ひろば	3	60
七 光 台 会 館	子ども造形ひろば	3	60
島 会 館	子ども絵画教室	1	30
関 宿 会 館	子ども造形ひろば	3	60

平成28年度 野田市立谷吉会館事業計画

1 各種事業

事業名	項目	回数	対象者	事業内容
啓 発	各種講座(開講・閉講式)	14	受 講 生	隣保館事業について
	人 権 学 習 会	1	住 民・受 講 生	七光台会館と共催
	会 館 だ よ り 発 行	2	住 民	
地域交流	交 流 活 動	1	住 民・受 講 生	会館まつり 10/23予定
相 談	各 種 相 談	随 時	住 民	
保健相談	健 康 相 談	12	住 民	保健師等による生活、栄養相談・血圧測定
	い き い き 体 操	16	地 域 高 齢 者	健康増進体操

2 各種講座

講座名	回数	定員	講 師
着 付	16	16	宮 内 達 子 先生
パ ッ チ ワ ー ク ハ ワ イ ア ン キ ル ト	16	16	主 藤 恵 子 先生
書 道	16	20	鈴 木 裕 巳 先生
手 作 り お 菓 子	8	16	田 中 三 枝 先生
茶 道	16	15	塩 野 宗 禮 先生
手 編	16	15	茂 呂 順 子 先生
生 花	16	15	伊 東 華 香 先生

3 その他

名 称	回 数	定 員	対 象 者
子ども造形ひろば	3	60	小学生(夏休み)

平成28年度 野田市立七光台会館事業計画

1 各種事業

事業名	項目	回数	対象者	事業内容
啓 発	各種講座(開講・閉講式)	18	受 講 生	隣保館事業について
	人 権 学 習 会	1	住 民・受 講 生	谷吉会館と共催
	会 館 だ よ り 発 行	2	住 民	
地域交流	交 流 活 動	1	住 民・受 講 生	会館まつり 10/16予定
相 談	各 種 相 談	随時	住 民	
保健相談	健 康 相 談	12	住 民	保健師等による生活、栄養相談・血圧測定
	健康づくり料理講習会	—	住 民	生活習慣病予防

2 各種講座

講座名	回数	定員	講 師
ヨ ー ガ	16	20	古 矢 玲 子 先生
手 編	16	15	茂 呂 順 子 先生
パッチワーク	16	20	直 井 ト シ イ 先生
リズム体操	16	30	近 藤 伸 子 先生
茶 道	16	25	塩 野 宗 禮 先生
カ ラ オ ケ	16	80	小 菅 洋 子 先生
油 絵	16	20	岩 田 博 先生
書 道	16	30	水 野 琴 流 先生
生 花	16	30	大 塚 照 苑 先生

3 その他

名 称	回 数	定員	対 象 者
子ども造形ひろば	3	60	小学生(夏休み)

平成28年度 野田市立島会館事業計画

1 各種事業

事業名	項目	回数	対象者	事業内容
啓 発	各種講座(開講・閉講式)	16	受 講 生	隣保館事業について
	人 権 学 習 会	1	住 民・受 講 生	
	会 館 だ よ り 発 行	2	住 民	
地域交流	交 流 活 動	1	住 民・受 講 生	会館まつり 11/13予定
相 談	各 種 相 談	随時	住 民	
保健相談	健 康 相 談	12	住 民	保健師等による生活、栄養相談・血圧測定
	健康づくり料理講習会	-	住 民	生活習慣病予防・食生活改善

2 各種講座

講座名	回数	定員	講 師
民 謡	16	20	高 橋 善 男 先生(唄・尺八) 小 島 百合子 先生(三味線)
茶 道	16	20	塩 野 宗 禮 先生
書 道	16	25	葛 原 雅 子 先生
大 正 琴	16	20	小 林 映 子 先生
生 花	16	20	伊 東 華 香 先生
手 編	16	30	中 西 美 奈 子 先生
囲 碁	16	20	佐 澤 秀 夫 先生
カ ラ オ ケ	16	60	松 本 孝 子 先生

3 その他

名 称	回 数	定 員	対 象 者
子ども絵画教室	1	30	小学生(夏休み)

平成28年度 野田市立関宿会館事業計画

1 各種事業

事業名	項目	回数	対象者	事業内容
啓 発	各種講座(開講・閉講式)	10	受 講 生	隣保館事業について
	人 権 学 習 会	1	住 民・受 講 生	
	会 館 だ よ り 発 行	2	住 民	
地域交流	交 流 活 動	1	住 民・受 講 生	会館まつり 11/20予定
相 談	各 種 相 談	随時	住 民	

2 各種講座

講座名	回数	定員	講 師
書 道	16	30	矢口正幸先生
料 理	16	18	掛川とし子先生
ハワイアンフラ	16	25	林美代子先生
手 編	16	18	茂呂順子先生
絵 手 紙	16	20	濱野静子先生

3 その他

名 称	回 数	定員	対 象 者
子ども造形ひろば	3	60	小学生(夏休み)

平成28年度 野田市立福祉会館歳入歳出予算

歳入

(単位:円)

款項目	節	27年度	28年度	増 減	説 明
県支出金	社会福祉費補助金 (谷吉・七光台・島・関宿会館運営費補助金)	27,633,000	27,549,000	△ 84,000	運営費補助金 8,858千円×4館×3/4
県補助金					休日等開館事業 5,992円×51日×4館×3/4
民生費補助金					社会調査及び研究事業の充実 79,738円×3/4
	社会福祉施設等設備整備費補助金	15,080,000	0	△ 15,080,000	谷吉会館における地方改善施設整備費の大規模修繕等(H27年度)
諸収入	雑入	57,000	64,000	7,000	電話料徴収金・自動販売機電気料
合計		42,770,000	27,613,000	△ 15,157,000	

歳出

(単位:円)

款項目	節	27年度	28年度	増 減	説 明
社会福祉費	報 償 費	4,737,000	3,401,000	△ 1,336,000	各種講座等講師謝礼等
福祉会館費	旅 費	137,000	55,000	△ 82,000	普通旅費
	需 用 費	8,087,000	7,596,000	△ 491,000	
	消耗品費	916,000	833,000	△ 83,000	各会館、会館まつり用消耗品
	燃料費	1,573,000	1,358,000	△ 215,000	ガソリン、灯油、LPガス
	食糧費	824,000	785,000	△ 39,000	会館まつり賄い等
	印刷製本費	25,000	20,000	△ 5,000	写真プリント
	電気料	3,380,000	3,353,000	△ 27,000	電気料
	上下水道料	480,000	473,000	△ 7,000	上下水道料
	施設修繕料	367,000	216,000	△ 151,000	施設修繕(雨樋、ドアの修繕)
	物品修繕料	309,000	240,000	△ 69,000	コピーパフォーマンス料他
	車両修繕料	213,000	318,000	105,000	車検整備・車両修繕
	役 務 費	641,000	637,000	△ 4,000	
	通信運搬費	352,000	339,000	△ 13,000	電話料等
	手数料	188,000	157,000	△ 31,000	各種手数料(浄化槽法定点検、防火対象物点検等)
	保険料	101,000	141,000	40,000	各種保険(建物、車両)
	委 託 料	9,163,000	9,258,000	95,000	設備保守点検、警備、廃棄物収集、施設管理委託等
	使用料及び賃借料	2,151,000	2,163,000	12,000	物品借上、借地料、複写機借上、テレビ受信料
	工 事 請 負 費	32,498,000	0	△ 32,498,000	谷吉会館大規模修繕工事等(H27年度実施の伴う減額)
	備 品 購 入 費	57,000	92,000	35,000	施設用備品
	負担金補助及び交付金	762,000	670,000	△ 92,000	千葉県隣保館連絡協議会負担金等
	公 課 費	7,000	43,000	36,000	自動車重量税
合 計		58,240,000	23,915,000	△ 34,325,000	

平成28年度 野田市集会所歳入歳出予算

歳入

(単位:円)

款項目	節	27年度	28年度	比較	説明
諸収入 雑入 雑入	雑入	300	300	0	電話料徴収金

歳出

(単位:円)

款項目	節	27年度	28年度	比較	説明
教育費	需用費	835,000	761,000	△ 74,000	
社会教育費	消耗品費	45,000	25,000	△ 20,000	集会所用消耗品
集会所費	燃料費	64,000	66,000	2,000	ガス、灯油
	電気料	642,000	598,000	△ 44,000	電気料
	上下水道料	84,000	72,000	△ 12,000	上下水道料
	役務費	173,000	175,000	2,000	
	通信運搬費	151,000	153,000	2,000	電話料(機械警備)
	手数料	16,000	16,000	0	浄化槽法定検査手数料
	保険料	6,000	6,000	0	建物総合損害共済分担金
	委託料	909,000	909,000	0	施設管理・警備・浄化槽維持管理
	使用料及び賃借料	240,000	240,000	0	借地料・テレビ受信料
	工事請負費	278,000	0	△ 278,000	皆減(H27年度実施工事:七光台集会所男子トイレ便器改修工事)
	備品購入費	24,000	21,000	△ 3,000	社会人権啓発図書
	合計	2,459,000	2,106,000	△ 353,000	